通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	L－1	図面リスト（1）	―
	L－2	図面リスト（2）	―
	L－3	図面リスト（3）	―
	T－1	建築工事特記仕様書（1）	―
	T－2	建築工事特記仕様書（2）	―
	T－3	建築工事特記仕様書（3）	―
	T－4	建築工事特記仕様書（4）	―
	T－5	特記仕様書（5）、工事区分表（建電機　総合）	―
	T－6	全体改修工事工程移行計画(案)	―
	T－7	1階改修移行計画図（1）+仮設計画図	1/200
	T－8	1階改修移行計画図（2）+仮設計画図	1/200
	T－9	1階改修移行計画図（3）+仮設計画図	1/200
	T－10	1階改修移行計画図（4）+仮設計画図	1/200
	T－11	2階改修移行計画図（1）+仮設計画図	1/200
	T－12	2階改修移行計画図（2）+仮設計画図	1/200
	T－13	2階改修移行計画図（3）+仮設計画図	1/200
	T－14	2階改修移行計画図（4）+仮設計画図	1/200
	T－15	2階改修移行計画図（5）+仮設計画図	1/200
	T－16	3階改修移行計画図（1）+仮設計画図	1/200
	T－17	3階改修移行計画図（2）+仮設計画図	1/200
	T－18	3階改修移行計画図（3）+仮設計画図	1/200
	T－19	4階改修移行計画図（1）+仮設計画図	1/200
	T－20	4階改修移行計画図（2）+仮設計画図	1/200
	T－21	4階改修移行計画図（3）+仮設計画図	1/200
	T－22	4階改修移行計画図（4）+仮設計画図	1/200
	T－23	5階改修移行計画図（1）+仮設計画図	1/200
	T－24	5階改修移行計画図（2）+仮設計画図	1/200
	〈 一般図 〉		
	D－1	案内図・配置図（現況）	1/1500
	D－2	改修面積表（1）	1/400
	D－3	改修面積表（2）	1/400
	D－4	改修面積表（3）	1/400
	D－5	仕上表（1）　（既存・撤去）	―
	D－6	仕上表（2）　（既存・撤去）	―
	D－7	仕上表（3）　（既存・撤去）	―

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	D－8	仕上表（4）　（既存・撤去）	―
	D－9	仕上表（5）　（既存・撤去）	―
	D－10	仕上表（6）　（既存・撤去）	―
	D－11	凡例表（1）	―
	D－12	凡例表（2）	―
	D－13	外部仕上表　（改修）	―
	D－14	内部仕上表（1）　（改修）	―
	D－15	内部仕上表（2）　（改修）	―
	D－16	内部仕上表（3）　（改修）	―
	D－17	内部仕上表（4）　（改修）	―
	D－18	内部仕上表（5）　（改修）	―
	D－19	内部仕上表（6）　（改修）	―
	D－20	内部仕上表（7）　（改修）	―
	D－21	内部仕上表（8）　（改修）	―
	D－22	内部仕上表（9）　（改修）	―
	D－23	内部仕上表（10）（特殊診療棟）　（改修）	―
	D－24	内部仕上表（11）（特殊診療棟）　（改修）	―
	D－25	内部仕上表（12）（特殊診療棟）　（改修）	―
	D－26	内部仕上表（13）（MRI-CT装置棟）　（改修）	―
	D－27	1階平面図　（既存・撤去）	1/300
	D－28	2階平面図　（既存・撤去）	1/300
	D－29	3階平面図　（既存・撤去）	1/300
	D－30	4階平面図　（既存・撤去）	1/300
	D－31	5階・6階平面図　（既存・撤去）	1/300
	D－32	1階平面図　（改修）	1/300
	D－33	2階平面図　（改修）	1/300
	D－34	3階平面図　（改修）	1/300
	D－35	4階平面図　（改修）	1/300
	D－36	5階平面図　（改修）	1/300
	D－37	1階平面詳細図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－38	1階平面詳細図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－39	1階平面詳細図（3）　（既存・撤去）	1/100
	D－40	2階平面詳細図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－41	2階平面詳細図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－42	2階平面詳細図（3）　（既存・撤去）	1/100
	~~D－43~~	~~2階平面詳細図（4）　（既存・撤去）~~	~~1/100~~
	D－44	3階平面詳細図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－45	3階平面詳細図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－46	3階平面詳細図（3）　（既存・撤去）	1/100
	D－47	4階平面詳細図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－48	4階平面詳細図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－49	4階平面詳細図（3）　（既存・撤去）	1/100
	D－50	5階平面詳細図　（既存・撤去）	1/100
	D－51	6階平面詳細図　（既存・撤去）	1/100
	D－52	特殊診療棟　平面詳細図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－53	特殊診療棟　平面詳細図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－54	1階平面詳細図（1）　（改修）	1/100

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	D－55	1階平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－56	2階平面詳細図（1）　（改修）	1/100
	D－57	2階平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－58	3階平面詳細図（1）　（改修）	1/100
	D－59	3階平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－60	3階平面詳細図（3）　（改修）	1/100
	D－61	4階平面詳細図（1）　（改修）	1/100
	D－62	4階平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－63	5階平面詳細図（1）　（改修）	1/100
	D－64	5階平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－65	特殊診療棟　平面詳細図（1）　（改修）	1/100
	D－66	特殊診療棟　平面詳細図（2）　（改修）	1/100
	D－67	立面図（1）　（既存・改修）	1/200
	D－68	立面図（2）　（既存・改修）	1/200
	D－69	立面図（3）　（既存・改修）	1/200
	D－70	立面図（4）　（既存・改修）	1/200
	D－71	立面図（5）　（既存・改修）	1/200
	D－72	立面図（6）（特殊診療棟）　（既存・改修）	1/200
	D－73	立面図（7）（特殊診療棟）　（既存・改修）	1/200
	D－74	断面図（1）　（既存・撤去）	1/200
	D－75	断面図（2）　（既存・撤去）	1/200
	D－76	特殊診療棟　断面図　（既存・撤去）	1/200
	D－77	断面図（1）　（既存・改修）	1/200
	D－78	断面図（2）　（既存・改修）	1/200
	D－79	断面図（3）　（既存・改修）	1/200
	D－80	断面図（4）　（既存・改修）	1/200
	D－81	断面図（5）（特殊診療棟）　（既存・改修）	1/200
	D－82	矩計図（1）　（既存・撤去）	1/200
	D－83	矩計図（2）　（既存・撤去）	1/200
	D－84	矩計図（3）　（既存・撤去）	1/200
	D－85	矩計図（4）　（既存・撤去）	1/50
	D－86	矩計図（5）　（既存・撤去）	1/50
	D－87	矩計図（6）　（既存・撤去）	1/50
	D－88	矩計図（7）（特殊診療棟）　（既存・撤去）	図示
	D－89	矩計図（1）　（改修）	1/50
	D－90	矩計図（2）　（改修）	1/50
	D－91	矩計図（3）　（改修）	1/50
	D－92	矩計図（4）　（改修）	1/50
	D－93	矩計図（5）　（改修）	1/50
	D－94	矩計図（6）　（改修）	1/50
	D－95	矩計図（7）（特殊診療棟）　（改修）	図示
	D－96	D階段詳細図　（改修）	図示
	D－97	E・F階段詳細図　（既存・撤去）	1/50
	D－98	E・F階段詳細図　（改修）	1/50
	~~D－99~~	~~エレベーター廻り詳細図（中央診療棟）　（既存・撤去）~~	~~1/50~~
	~~D－100~~	~~エレベーター廻り詳細図（1）（中央診療棟）　（改修）~~	~~1/50~~
	~~D－101~~	~~エレベーター廻り詳細図（2）（中央診療棟）（既存・改修）~~	~~1/50~~

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	~~D－102~~	~~エレベーター廻り詳細図（3）（中央診療棟）　（既存・改修）~~	~~1/50~~
	D－103	外部階段詳細図（特殊診療棟）　（既存・撤去）	1/50
	D－104	外部階段詳細図（1）（特殊診療棟）　（改修）	1/50
	D－105	外部階段詳細図（2）（特殊診療棟）　（既存・改修）	1/50
	D－106	外部階段詳細図（3）（特殊診療棟）　（既存・改修）	1/50
	D－107	階段・エレベーター廻り詳細図（特殊診療棟）（既存・撤去）	1/50
	D－108	階段・エレベーター廻り詳細図（1）（特殊診療棟）　（改修）	1/50
	D－109	階段・エレベーター廻り詳細図（2）（特殊診療棟）　（改修）	1/50
	D－110	エレベーター廻り詳細図（1）（外来診療棟）（既存・改修）	1/50
	D－111	エレベーター廻り詳細図（2）（外来診療棟）（既存・改修）	1/50
	~~D－112~~	~~便所・水廻り詳細図（1）　（既存・撤去）~~	~~1/50~~
	D－113	便所・水廻り詳細図（2）　（既存・撤去）	1/50
	D－114	便所・水廻り詳細図（3）　（既存・撤去）	1/50
	D－115	便所・水廻り詳細図（4）　（既存・撤去）	1/50
	D－116	便所・水廻り詳細図（1）　（改修）	1/50
	D－117	便所・水廻り詳細図（2）　（改修）	1/50
	D－118	便所・水廻り詳細図（3）　（改修）	1/50
	D－119	便所・水廻り詳細図（4）　（改修）	1/50
	D－120	便所・水廻り詳細図（5）　（改修）	1/50
	D－121	便所・水廻り詳細図（6）　（改修）	1/50
	D－122	便所・水廻り詳細図（7）（特殊診療棟）　（改修）	1/50
	D－123	廊下展開図（1）　（改修）	1/100
	D－124	廊下展開図（2）　（改修）	1/100
	D－125	廊下展開図（3）　（改修）	1/100
	D－126	廊下展開図（4）　（改修）	1/100
	D－127	廊下展開図（5）（特殊診療棟）　（改修）	1/100
	D－128	廊下展開図（6）（特殊診療棟）　（改修）	1/100
	D－129	1階天井伏図　（既存・撤去）	1/200
	D－130	2階天井伏図（1）　（既存・撤去）	1/200
	~~D－131~~	~~2階天井伏図（2）　（既存・撤去）~~	~~1/200~~
	D－132	3階天井伏図　（既存・撤去）	1/200
	D－133	4階天井伏図　（既存・撤去）	1/200
	D－134	5階・6階天井伏図　（既存・撤去）	1/200
	D－135	特殊診療棟　天井伏図　（既存・撤去）	1/200
	D－136	1階天井伏図　（改修）	1/150
	D－137	2階天井伏図　（改修）	1/150
	D－138	3階天井伏図　（改修）	1/150
	D－139	4階天井伏図　（改修）	1/150
	D－140	特殊診療棟　天井伏図　（改修）	1/100
	D－141	1階建具案内図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－142	1階建具案内図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－143	1階建具案内図（3）　（既存・撤去）	1/100
	D－144	2階建具案内図（1）　（既存・撤去）	1/100
	D－145	2階建具案内図（2）　（既存・撤去）	1/100
	D－146	2階建具案内図（3）　（既存・撤去）	1/100
	D－147	2階建具案内図（4）　（既存・撤去）	1/100
	D－148	3階建具案内図（1）　（既存・撤去）	1/100

工事名
山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
山梨大学施設・環境部
部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所
ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

設計業務名
山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWINGTITLE
図面リスト(1)

SCALE
A1: －
A2: －
A3: －

DATE
'19・03・

DRAWINGNO.
L － 1

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	D－１４９	３階建具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５０	３階建具案内図（３）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５１	４階建具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５２	４階建具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５３	４階建具案内図（３）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５４	５階建具案内図　（既存・撤去）	1/100
	D－１５５	６階建具案内図　（既存・撤去）	1/100
	D－１５６	特殊診療棟　建具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５７	特殊診療棟　建具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５８	建具表（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－１５９	建具表（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６０	建具表（３）　（既存・撤去）	1/100
	~~D－１６１~~	~~建具表（４）　（既存・撤去）~~	~~1/100~~
	D－１６２	建具表（５）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６３	建具表（６）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６４	建具表（７）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６５	建具表（８）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６６	建具表（９）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６７	建具表（１０）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６８	建具表（１１）　（既存・撤去）	1/100
	D－１６９	建具表（１２）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７０	建具表（１３）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７１	建具表（１４）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７２	建具表（１５）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７３	建具表（１６）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７４	建具表（１７）（特殊診療棟）　（既存・撤去）	1/100
	D－１７５	建具仕様書　（改修）	ー
	D－１７６	１階建具案内図　（改修）	1/150
	D－１７７	２階建具案内図　（改修）	1/150
	D－１７８	３階建具案内図　（改修）	1/150
	D－１７９	４階・５階・６階建具案内図　（改修）	1/150
	D－１８０	特殊診療棟　建具案内図　（改修）	1/100
	D－１８１	建具表（１）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８２	建具表（２）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８３	建具表（３）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８４	建具表（４）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８５	建具表（５）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８６	建具表（６）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８７	建具表（７）（改修）　（改修）	1/100
	D－１８８	建具表（８）（改修）（特殊診療棟）　（改修）	1/100
	D－１８９	建具表（９）（改修）（特殊診療棟）　（改修）	1/100
	D－１９０	共通詳細図（１）	1/10他
	D－１９１	共通詳細図（２）	1/10他
	D－１９２	共通詳細図（３）	1/10他
	D－１９３	共通詳細図（４）	1/10他
	D－１９４	共通詳細図（５）	1/10他
	D－１９５	共通詳細図（６）	1/10他

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	D－１９６	共通詳細図（７）	1/10他
	D－１９７	共通詳細図（８）	1/10他
	D－１９８	共通詳細図（９）	1/10他
	D－１９９	共通詳細図（１０）	1/10他
	D－２００	共通詳細図（１１）	1/10他
	D－２０１	共通詳細図（１２）	1/10他
	D－２０２	渡り廊下詳細図　（既存・撤去）	1/10, 1/20他
	D－２０３	渡り廊下詳細図（１）　（改修）	1/100
	D－２０４	渡り廊下詳細図（２）　（改修）	図示
	D－２０５	特殊診療棟　渡り廊下詳細図　（既存・撤去）	1/50
	D－２０６	特殊診療棟　渡り廊下詳細図　（改修）	1/50
	D－２０７	特殊診療棟　キャノピー詳細図　（既存・撤去）	1/50
	~~D－２０８~~	~~システムモジュールチラー架台図~~	~~図示~~
	D－２０９	モニターハンガー取付架台図	1/5
	D－２１０	内視鏡室 シーリングペンダントH鋼補強図	1/100
	D－２１１	内視鏡室 シーリングペンダント架台図・器具図	図示
	D－２１２	光学医療診療部　X線検査室1・2天吊機器取付補強図	1/20
	D－２１３	生理検査 筋電図室・脳波室（シールド室）詳細図 (1)	図示
	D－２１４	生理検査 筋電図室・脳波室（シールド室）詳細図 (2)	1/50
	D－２１５	１階家具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	~~D－２１６~~	~~１階家具案内図（２）　（既存・撤去）~~	~~1/100~~
	~~D－２１７~~	~~１階家具案内図（３）　（既存・撤去）~~	~~1/100~~
	D－２１８	２階家具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－２１９	２階家具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２０	２階家具案内図（３）　（既存・撤去）	1/100
	~~D－２２１~~	~~２階家具案内図（４）　（既存・撤去）~~	~~1/100~~
	D－２２２	３階家具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２３	３階家具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２４	３階家具案内図（３）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２５	４階家具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２６	４階家具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２７	４階家具案内図（３）　（既存・撤去）	1/100
	D－２２８	５階家具案内図　（既存・撤去）	1/100
	D－２２９	６階家具案内図　（既存・撤去）	1/100
	D－２３０	特殊診療棟　家具案内図（１）　（既存・撤去）	1/100
	D－２３１	特殊診療棟　家具案内図（２）　（既存・撤去）	1/100
	D－２３２	詳細図（１）　（既存・撤去）	1/10
	D－２３３	詳細図（２）　（既存・撤去）	1/10
	D－２３４	詳細図（３）　（既存・撤去）	1/5, 1/10
	D－２３５	詳細図（４）　（既存・撤去）	1/10, 1/50
	D－２３６	詳細図（５）　（既存・撤去）	1/20, 1/50
	D－２３７	詳細図（６）　（既存・撤去）	1/10
	D－２３８	詳細図（７）　（既存・撤去）	1/10, 1/20他
	D－２３９	詳細図（８）　（既存・撤去）	1/10, 1/20
	D－２４０	詳細図（９）　（既存・撤去）	1/20
	D－２４１	詳細図（１０）　（既存・撤去）	1/2, 1/10他
	D－２４２	詳細図（１１）　（既存・撤去）	1/5

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	D－２４３	詳細図（１２）　（既存・撤去）	1/50
	D－２４４	詳細図（１３）　（既存・撤去）	1/50
	D－２４５	詳細図（１４）　（既存・撤去）	1/10, 1/20他
	D－２４６	詳細図（１５）　（既存・撤去）	1/3, 1/10他
	D－２４７	詳細図（１６）　（既存・撤去）	1/5, 1/100
	D－２４８	詳細図（１７）　（既存・撤去）	1/2, 1/5
	D－２４９	詳細図（１８）　（既存・撤去）	1/2, 1/5他
	D－２５０	詳細図（１９）　（既存・撤去）	1/2, 1/10他
	D－２５１	詳細図（２０）　（既存・撤去）	1/2, 1/10
	D－２５２	詳細図（２１）　（既存・撤去）	1/20, 1/30
	D－２５３	詳細図（２２）　（既存・撤去）	1/10
	D－２５４	詳細図（２３）　（既存・撤去）	1/20, 1/30
	D－２５５	詳細図（２４）　（既存・撤去）	1/30
	D－２５６	詳細図（２５）　（既存・撤去）	1/30
	D－２５７	柱補強部詳細図（１）　（既存・撤去）（改修）	1/50
	D－２５７Ａ	柱補強部詳細図（２）　（既存・撤去）	1/50
	D－２５７Ｂ	柱補強部詳細図（３）　（改修）	1/50
	D－２５８	家具案内図（１）　（改修）	1/250
	D－２５９	家具案内図（２）　（改修）	1/250
	D－２６０	家具詳細図（１）　（改修）	1/10
	D－２６１	家具詳細図（２）　（改修）	1/10
	D－２６２	家具詳細図（３）　（改修）	1/30
	D－２６３	家具詳細図（４）　（改修）	1/30
	D－２６４	家具詳細図（５）（Ｓ・ＬＳ）　（改修）	図示
	D－２６５	人工透析室　ベッド廻り詳細図　（改修）	1/30
	D－２６６	サイン特記仕様書・サインリスト	ー
	D－２６７	サイン案内図（１）	1/250
	D－２６８	サイン案内図（２）	1/250
	D－２６９	サイン詳細図（１）	図示
	D－２７０	サイン詳細図（２）	図示
	D－２７１	サイン詳細図（３）	図示
	D－２７２	サイン詳細図（４）	図示
	D－２７３	サイン詳細図（５）	図示
	D－２７４	エレベーター詳細図（特殊診療棟）　（参考図）	1/15
	D－２７５	エレベーター詳細図（外来診療棟）（１）　（参考図）	1/20
	D－２７６	エレベーター詳細図（外来診療棟）（２）　（参考図）	1/20
	D－２７７	エレベーター詳細図（外来診療棟）（３）　（参考図）	1/50
	D－２７８	エレベーター詳細図（外来診療棟）（４）　（参考図）	1/3, 1/20
	D－２７９	エレベーター詳細図（外来診療棟）（５）　（参考図）	1/10
	D－２８０	移動棚詳細図　（参考図）	図示
	D－２８１	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　平面詳細図・屋根伏図　（既存・撤去）（改修）	1/100
	D－２８２	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　立面図　（既存・撤去）（改修）	1/100
	D－２８３	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　断面図　（既存・撤去）（改修）	1/100
	D－２８４	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　矩計図・天井伏図（既存・撤去）（改修）	図示
	D－２８５	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　建具表　（既存・撤去）（改修）	1/100
	D－２８６	ＭＲＩ-ＣＴ装置棟　廊下展開図　（改修）	1/100

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	Ｋ－１	仮設計画図（１）　（参考図）	1/750
	Ｋ－２	仮設計画図（２）　（参考図）	1/150

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
	山梨大学施設・環境部	東京都中央区日本橋本町３丁目４番７号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第４８３４号	DATE '19・03・
部長 / 課長 / 補佐 / 担当		ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE 図面リスト(2)
			SCALE A1: － A2: － A3: －
			DRAWING NO. Ｌ － ２

通し番号	図面番号	図 面 名 称	縮尺
	Ｓ－１	耐震改修設計仕様（共通）	－
	Ｓ－２	耐震改修設計仕様（ＲＣ壁補強要領）	－
	Ｓ－３	耐震改修設計仕様（既存ＲＣ壁・床改修要領）	－
	Ｓ－４	耐震改修設計仕様（ＳＲＦ補強）　No.1	－
	Ｓ－５	耐震改修設計仕様（ＳＲＦ補強）　No.2	－
	Ｓ－６	１階伏図	1/300
	Ｓ－７	２階伏図	1/300
	Ｓ－８	３階伏図	1/300
	Ｓ－９	４階伏図	1/300
	Ｓ－１０	５階・６階・Ｒ階伏図	1/300
	Ｓ－１１	軸組図　No.1　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１２	軸組図　No.2　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１３	軸組図　No.3　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１４	軸組図　No.4　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１５	軸組図　No.5　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１６	軸組図　No.6　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１７	軸組図　No.7　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１８	軸組図　No.8　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－１９	軸組図　No.9　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２０	軸組図　No.１０　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２１	軸組図　No.１１　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２２	軸組図　No.１２　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２３	軸組図　No.１３　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２４	軸組図　No.１４　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２５	軸組図　No.１５　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２６	軸組図　No.１６　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２７	軸組図　No.１７　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２８	軸組図　No.１８　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－２９	軸組図　No.１９　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－３０	軸組図　No.２０　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－３１	軸組図　No.２１　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－３２	軸組図　No.２２　（中央診療棟）	1/200
	Ｓ－３３	軸組図　No.２３　（特殊診療棟）	1/200
	Ｓ－３４	軸組図　No.２４　（特殊診療棟）	1/200
	Ｓ－３５	ＲＣ増設壁配筋詳細図　No.1　補強壁・改修壁配筋リスト	1/30
	Ｓ－３６	ＲＣ増設壁配筋詳細図　No.2	1/30
	Ｓ－３７	ＲＣ増設壁配筋詳細図　No.3	1/30
	Ｓ－３８	補強壁形状リスト　雑配筋詳細図	1/30
	Ｓ－３９	鉄骨雑詳細図　No.1	1/30
	~~Ｓ－４０~~	~~鉄骨雑詳細図　No.2~~	~~1/30~~

工事名
山梨大学(医病)病院改修(中央診療系)工事

山梨大学施設・環境部

部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所
ARCHITECT & OFFICE BRANCH
東京都中央区日本橋本町３丁目４番７号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第４８３４号

APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

設計業務名
山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE
図面リスト(3)

SCALE
A1: －
A2: －
A3: －

DATE
'19・03・

DRAWING NO.
Ｌ － 3

建築改修工事特記仕様書

工事概要

工事名称　山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

工事場所　山梨県中央市下河東1110（山梨大学下河東団地構内）

完成期限　令和4年 3 月 31 日（ 木 曜日）

工事の種類・規模等

棟名称	附属病院	特殊診療棟	MRI-CT装置棟
工種	模様替	模様替	模様替
構造・階数	SR・7	R・3	S・1
建築面積	（ 10,644 ）㎡	（ 474 ）㎡	（ 462 ）㎡
延べ面積	（ 32,413 ）㎡	（ 1,250 ）㎡	（ 462 ）㎡
改修延べ面積	9,650 ㎡	1,237 ㎡	210 ㎡
延べ面積計			34,125 ㎡
改修延べ面積計			11,097 ㎡
模様替内容	防水改修	外壁改修	建具改修
	内装改修	塗装改修	耐震改修
	環境配慮改修	昇降機設備	

（　）の数値は，当該既設建物の面積とする。

工作物等

⊙昇降機設備　〈中央診療棟〉 寄台用 1000kg(15人) 機械室無し 1台 新設

〈中央診療棟〉 乗用 1000kg(15人) 機械室無し 1台 新設

〈特殊診療棟〉 寄台用 750kg(11人) 機械室有り 1台 改造

〈外来棟〉 寄台用 1000kg(15人) 機械室無し 1台 新設

一般特記事項

総則

1．この工事の受注者は，国立大学法人山梨大学工事請負契約細則別記の工事請負契約基準現場説明書，特記仕様書 24 枚，図面 320 枚，
公共建築改修工事標仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成31年版）、
公共建築工事標仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成31年版）、
建築物解体工事共通仕様書（統一基準）（建築工事編）（平成31年版）、工事写真撮影要領に基づき工事を施工する。

2．特記仕様書の適用方法
(1) ・印で始まる事項及び表中の・印の事項は，○印の付した事項のみ適用する。
(2) ═══で抹消した章及び項目の当該特記事項は，すべて適用しない。
(3) 表中の数字，文字又は記号を記入する事項は，記入してある事項のみ適用する。
(4) 特記された材料，製造所，製品名，施工業者等の取扱いは，特記されたもの又は同等以上のものとする。ただし，同等以上のものとする場合は，監督職員の承諾を受ける。
(5) 左欄の〈 〉，《 》内の数値は，下記の該当番号を示す。
〈 〉　－公共建築改修工事標準仕様書(統一基準)(建築工事編)（平成31年版）
《 》　－文部科学省建築改修工事標準仕様書(特記基準)（平成31年版）

建築基準法に基づき定められた区分等

建築基準法に基づき定められた区分等
風速　V₀＝ 30 m/s
地表面粗度区分　・Ⅰ　⊙Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ
積雪区分　建告示1455号 別表 （27）

1章　一般共通事項

〈1.2.1〉実施工程表　概成工期　年 月 日（ 曜日）

〈1.3.3〉電気保安技術者

この工事現場に下記のいずれかの資格を有する電気保安技術者を選任する。

項目名	電気保安技術者
1 第３種電気主任技術者以上の資格を有する者	⊙
2 １級電気工事工事施工管理技士の資格を有する者	⊙
3 高等学校又はこれらと同等以上の教育施設において，電気事業法の規定に基づく主任技術者の資格等に関する省令第７条第１項各号の科目を修めて卒業した者	⊙
4 旧電気工事技術者検定規定規則による高圧電気工事技術者の検定に合格した者	⊙
5 公益事業局長又は通商産業局長の指定を受けた高圧試験に合格した者	⊙
6 第１種電気工事士の資格を有する者	⊙
7 ２級電気工事施工管理技士以上の資格を有する者	⊙
8 第２種電気工事士(旧電気工事士)以上の資格を有する者	⊙
9 短期大学若しくは高等専門学校又はこれらと同等以上の教育施設の電気工学以外の工学に関する学科において一般電気工学（実験を含む）に関する科目を修めて卒業した者	⊙

〈1.3.4〉工事用電力設備の保安責任者

この工事現場には，下記の資格を有する工事用電力設備の保安責任者を選任する。
⊙工事用電力を構外から引き込む場合は、法令に基づく有資格者を定め、監督職員に報告する。

〈1.3.5〉施工条件

この工事現場では，次の施工条件による
⊙工事の進捗により場合によっては、日曜日や祝日および夜間の工事となることがある。

〈1.3.8〉発生材の処理等

引渡を要するもの
1) 品　名（　　）　2) 引渡し先（　　）
3) 集積場所（　　）

特別管理産業廃棄物
1) 品　名（　　）
2) 処理方法（　　）

現場において再利用を図るもの
1) 品　名（　　）
2) 使用箇所（　　）

再生資源化を図るもの
1) 品　名（ｺﾝｸﾘｰﾄ,金属,木材,発生土 等）　2) 受入場所（地方自治体等の許可処分場とする。）
3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し監督職員に提出する。
4) 日々の搬出量等を取りまとめた土砂等搬出調書を作成し，監督職員に提出する。
5) 工事発注後に明らかになった事情により，上記の指定によりがたい場合は，監督職員と協議する。

関係法令に従い適切に処分するもの
1) 品　名（建設汚泥、石こうボード等）　2) 受入場所（地方自治体等の許可処分場とする。）
3) 搬出に先立ち搬出計画書を作成し監督職員に提出する。
4) 日々の搬出量等を取りまとめた土砂等搬出調書を作成し，監督職員に提出する。
5) 工事発注後に明らかになった事情により，上記の指定によりがたい場合は，監督職員と協議する。

〈1.3.11〉施工中の環境保全等　低騒音型・低振動型建設機械の使用

本工事においては「低騒音型・低振動型建設機械の指定に関わる規程」（平成9年7月31日建設省告示第1536号　最終改正　平成13年4月9日国土交通省告示第487号）に基づき国土交通大臣が型式指定を行った低騒音型・低振動型建設機械を使用するものとする。ただしこれにり難い場合は監督職員と協議の上、必要書類を提出するものとする。
低騒音型建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督職員に提出するものとする。

排出ガス対策型建設機械

本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律」（平成17年法律第51号）に基づく技術基準に適合する機械，または，「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付け建設省経機発第249号　最終改正平成14年4月1日付け国総施第225号），「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程」（平成18年3月17日付け国土交通省告示第348号）もしくは「第３次排出ガス対策型建設機械指定要領」（平成18年3月17日付け国総施第215号）に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は，平成７年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」，またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業，もしくは建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着することで，排出ガス対策型機械と同等と見なす。
ただし，これにより難い場合は，監督職員と協議するものとする。
排出ガス対策型建設機械，又は排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合，現場代理人は，施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い，監督職員に提出するものとする。

機種	摘要
バックホウ	ディーゼルエンジン（エンジン出力8ｋW以上、560ｋW以下）を搭載したものに限る。
ホイールローダ	
ブルドーザー	
発電電動機（可搬式、溶接兼用機を含む）	ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5ｋW以上、260ｋW以下）を搭載したものに限る。
空気圧縮機（可搬式）	
油圧ユニット（基礎工事用機械で独立したもの）	
ローラー類（ﾛｰﾄﾞﾛｰﾗｰ、ﾀｲﾔﾛｰﾗｰ、振動ﾛｰﾗｰ）	
ホイールクレーン（ラフテレーンクレーン）	

ディーゼル車排出ガス規制に適合した車両

①　受注者は本工事現場で使用し、又は使用される関係車両（以下本工事車両という）が、当該工事場所のディーセル車排出ガス規制条例（以下「排出ガス規制条例」という）の適用を受ける場合は、これに適合した車両を使用しなければならない。
②　受注者は、本工事の施工に先立ち、本工事関係車両の「ディーゼル車排出ガス規制に適合する車両の使用」について、排出ガス規制条例の遵守を施工計画書に記載しなければならない、。
③　受注者は、本工事関係車両にディーゼル車を使用する場合には、車検証のコピーを保管し、本工事関係車両を把握しなければならない。
④　受注者は、取締りにより本工事関係車両に違法行為等があった場合には、直ちに監督職員に報告しなければならない。
⑤　受注者は、資機材の搬出入等において、資材納入業者に排出ガス規制条例を遵守させるものとする。

〈1.4.2〉材料の品質等

再利用を図るものは，次による

〈1.4.4〉材料等の検査等

材料名	備考

〈1.6.2〉技能士

工種	技能検定の職種
仮設工事	⊙とび
鉄筋工事	⊙鉄筋施工
コンクリート工事	⊙左官　⊙型枠施工　⊙ｺﾝｸﾘｰﾄ圧送施工
鉄骨工事	⊙とび　・鉄工
ブロック･ＡＬＣパネル工事	・ブロック建築　・ＡＬＣパネル施工
ＰＣカーテンウォール工事	・カーテンウォール施工
防水工事	⊙防水施工
石工事	・石材施工
タイル工事	・タイル張り
木工事	・建築大工
屋根･とい工事	・建築板金　・スレート施工
金属工事	⊙内装仕上げ施工（鋼製下地）
左官工事	⊙左官
建具工事	⊙サッシ施工　⊙ガラス施工
塗装工事	⊙塗装
内装工事	⊙内装仕上げ施工（床，天井仕上げ等）　・表装
植栽工事	・造園

〈1.6.4〉一工程の施工の確認及び報告

標準仕様書に定めがあるもの以外で、次に示す工程については、施工の確認及び報告を監督職員に行うものとする。

施工の確認及び報告を行う工程	備考
撤去工事の完了時	撤去が完了した段階
軽量鉄骨天井下地、軽量鉄骨壁下地の完了時	下地処理が完了した段階
塗装及び吹付下地の完了時	下地処理が完了した段階
外壁関連の施工	外部足場を取り外す前の段階

〈1.6.5〉施工の検査等

標準仕様書に定めがあるもの以外で、次について監督職員の検査を受ける。
⊙ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の室内濃度測定

〈1.6.7〉施工の立会い等

標準仕様書に定めがあるもの以外で、次に示す工事段階及び事項については、監督職員の立会いを受ける。
⊙解体工事終了後
⊙ホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の室内濃度測定の試料採取時

〈1.6.9〉化学物質の濃度測定

ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン等の揮発性有機化合物の室内濃度の測定

工事の施工完了後、引き渡しをするまでの間に、下表の測定室等の揮発性有機化合物の室内濃度を測定し、指針値以下であることを確認し、報告する。

測定室等

棟名称	階数	室名				採取本数（1室当り）
中央診療棟	＼	中央診療棟	外来診療棟	特殊診療棟	MRI-CT装置棟	
外来診療棟	1階	剖検室待合	職員･外来食堂	待合1A	待合ﾎｰﾙ	1検体（+室外1検体）
特殊診療棟	2階	検査待合		待合2A		1検体（+室外1検体）
MRI-CT装置棟	3階	透析待合、内視鏡待合室		待合3A		1検体（+室外1検体） 1検体（+室外1検体）
	4階	ｶﾝﾌｧﾚﾝｽ室				1検体（+室外1検体）

※上記の室について，それぞれ1検体につき2回採取を行い測定する。

〈1.7.2〉技術検査

本工事期間中に中間技術検査を　　に　　回行う。
⊙実施する回数及び段階は、監督職員と協議するものとする。

〈1.8.2〉完成図

完成図の種類及び記入内容は次による。

種類	記入内容
施工図・完成図	公共建築改修工事標準仕様書　1・8・1、1・8・2による。
	原図（A1・A3）1部
	製本（A1・A3）1部

完成図の様式等は次による。
作成方法　施工図及び完成図は二つ折り製本及びCADデータとする。
この他詳細な事項は監督職員の指示による。
原図サイズ　A1及びA3

工事写真帳は（ ⊙ 紙媒体　⊙ 電子媒体 ）で　1 部提出する。

完成写真はキャビネ版とし黒表紙，工事名称等は金文字入りとする。
なお，完成写真には撮影方向等を明示した配置図，平面図を添付する。

本工事は、次の書類について電子納品の対象とする。
完成写真、完成図、施工図、工事写真

貸与する設計図のＣＡＤデータ著作者名：　国立大学法人　山梨大学
ファイル形式：　ＪＷＷ

貸与条件：貸与するＣＡＤデータを本工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用しないこと。

提出方法：　提出媒体　ＣＤ-Ｒ
ラベルには工事名、収納データ名、工期、施工者名を表示すること。
ファイル形式：　図面ファイル：ＪＷＷ　及び　ＰＤＦ
工事写真及び完成写真：ＪＰＧ

〈1.8.3〉保全に関する資料

保全に関する資料　提出部数 2 部

測定物質，測定方法

種類	指針値	測定方法
ホルムアルデヒド	100μg/m3（0.08ppm）以下	⊙ｼﾞﾆﾄﾛﾌｪﾆﾙﾋﾄﾞﾗｼﾞﾝ誘導体固相吸着/溶媒抽出法で採取し高速液体クロマトグラフ法によって行う。 ・その他（　　）
トルエン	260μg/m3（0.07ppm）以下	⊙次のうちいずれかの測定方法とする。 固相吸着/溶媒抽出法で採取し、ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｰ質量分析法によって行う。 固相吸着/加熱脱着法で採取し、ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｰ質量分析法によって行う。 容器採取法で採取し、ｶﾞｽｸﾛﾏﾄｸﾞﾗﾌｰ質量分析法によって行う。 ・その他（　　）
キシレン	870μg/m3（0.20ppm）以下	
エチルベンゼン	3800μg/m3（0.88ppm）以下	
スチレン	220μg/m3（0.05ppm）以下	
＿＿＿	＿μg/m3（＿＿ppm）以下	

※両単位の換算は、25℃の場合による。

試料採取方法
試料採取は室内及び外気の各１箇所を２回づつとし，対象室内を30分換気後に対象室内を５時間以上密閉し，その後概ね30分採取の濃度（μg/m3）で表す。採取の時刻は揮発性有機化合物濃度の日変動で最大となることが予想される午後２時～３時ごろに設定するのが望ましい。室外についても室内と同様の条件で平行して採取する。試料採取は室の中央付近の少なくとも壁から１m以上離した高さ1.2～1.5mの位置を試料採取位置として設定する。外気の試料採取は外壁及び空調吸排気口から２～５m離した、室内の測定高さと同等の高さの所を試料採取位置として設定する。

測定結果が上回った場合の措置
測定結果が厚生労働省の定める指針値を上回った場合は、監督職員と協議する。

2章　仮設工事

〈2.2.1〉足場その他

足場を設ける場合は、手すり据置き方式又は手すり先行専用足場方式とする。また、併せて、足場の外側及び内側（躯体側）の両方に手すり、中さん及び幅木の機能を有するものを設置することとし、幅木はメッシュシート、防音シート及び防網等の有無のかかわらず設置すること。

〈2.3.2〉仮設間仕切り

設置箇所：各階　図示による。（T-7～24図）
⊙ Ａ種　・ Ｂ種　・ Ｃ種

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事								
	山梨大学施設・環境部								
	部長		課長		補佐		担当		

株式会社 教育施設研究所
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第４８３４号

ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPR. BY	CHKD. BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
				特記仕様書１	NON	T — 1

設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DATE：'19・03・

その他

名称	製造所・製品名等　　注）同等品とは同等品以上とする。
LGF	(株)UFG　ユニットフロアG　同等品
腰壁VS（木目）	(株)東リ　不燃腰壁シートｱ0.5　同等品
ガラス飛散防止フィルム	3M(株)スコッチティント　同等品
ガラスデザインフィルム	3M(株)グラデーションフィルム　同等品
化粧塩ビシート	3M(株)ダイノックフィルム（木目・プレーン）　同等品
軽量鋼製SP折り戸	(株)くろがね工作所　アキュドアFPD（エマージェンシーオープン機構）タイプ　同等品
バスリブパネル	フクビ化学工業(株)：バスパネル不燃リブ（不燃）　同等品
天井点検口（アルミ額縁）	フクビ化学工業(株)：天井アルミ点検口枠P　同等品
天井点検口（AT仕様）	フクビ化学工業(株)：天井アルミ気密点検口枠K　同等品
壁点検口	フクビ化学工業(株)：壁用点検口枠Ｉ型　同等品
直付LGW	(株)ケーワン　ワンタッチNFI法　同等品
RI遮蔽	技研興業(株)、Sメディカルシールド(株)、理研イーエムシー(株)　同等品
US0808	TOTO(株)　JSV0808T　同等品
UB用樹脂製開口枠	カイダー・ベースボード工業(株)：ユニットバス枠　同等品
ミニキッチン	(株)LIXIL　ミニキッチン（IHコンロ、換気扇付、冷蔵庫無し）　同等品
既製ステンレス流し台	(株)LIXIL　サンファーニ・ティオ　同等品
樹脂一体型洗面カウンター	冨士機材(株)　車いす対応洗面カウンター（FF-601）
	(株)LIXIL　車いす対応洗面カウンター（MLHM）
手洗い流し一体カウンター	(株)エクロール　人工大理石カウンター　同等品（デイルーム）
化粧洗面カウンター	TOTO(株)　マーブライトカウンター（ML35）　同等品
手摺	ナカエ業(株)　ネオウッド（O-40M-sl）　同等品 取付ブラケット（1段：AF-55、2段：AF-5577）
I型補助手摺	ナカエ業(株)　NS-T－600、400（抗ウイルス性）同等品
L型補助手摺	ナカエ業(株)　NS-TL0707（抗ウイルス性）　同等品
L型補助手摺（前板付き）	ナカエ業(株)　FI型（抗ウイルス性）　同等品
補助手摺（可動手摺）	ナカエ業(株)：CU（タテ可動式手摺）（抗ウイルス性）　同等品
補助手摺（小便器用）	ナカエ業(株)：CC-I（抗ウイルス性）同等品
補助前板	ナカエ業(株)：はね上げ式前面ボード（KF-AA482H67）　同等品
階段ノンスリップ	ナカエ業(株)　ハイステップスリム　W=35　フラットエンド付き　同等品
キックガード	ナカエ業(株)　セフティーライン（NS-200M）　同等品
コーナーガード	ナカエ業(株)　セフティーコーナーライン（NS-50M）　同等品
ベビーシート	(株)TOTO：YKA25R　同等品
物置棚	杉田エース(株)　RVシェルフばね式（RV-200-SP-S）　同等品
物置掛フック	(株)LIXIL　フック（KF-86）　同等品
洗面器台	TOTO(株)　洗面器置台（EWB650B）　同等品
感染防止ボックス	(株)くろがね工作所　PPEボックス　同等品
消火器ボックス	(株)ユニオン　全埋込（UFB-1F-274IN-MPL）　同等品 床置き（壁掛け兼用）（UFB-4F-208H-PWH）　同等品
造作家具	(株)ケルン、(株)内田洋行、日本住宅パネル工業協同組合　同等品
防鳥ワイヤー	(株)シーアイシー（BSバードワイヤー）　同等品

外壁補修 数量表 （参考数量）

項目	数量 中央診療棟	数量 特殊診療棟	数量 計	改修内容
砂付面ひび割れ （1.0mm以上）			m	ひカット可とう性エポキシ樹脂充填工法
砂付面ひび割れ （0.2mm ～ 1.0mm）	734.0	126.0	860.0 m	エポキシ樹脂注入工法
砂付面ひび割れ （0.2mm 未満）				微弾性下地調整材にて処理
タイル強り仕上浮き 柱・壁面等の一般部分		10.6	10.6 ㎡	ｱﾝｶｰﾋﾟﾝﾆﾝｸﾞｴﾎﾟｷｼ樹脂注入工法（一般部分 16本/㎡）
劣化部補修	259		259 ㎡	下地処理+外部用複層模様吹付

工事区分表

※○が重複する項目は、それぞれの区分が必要とする工事を自ら行う。　　建築工事および昇降機設備工事は本工事とする。

項目 名称	区分 摘要 <※>新設 床・壁のみ適用	建築	電気	機械	廿	廾	備考
コンクリート穴あけ	梁、壁木製型枠入れ <※>	○					墨出し、補修除く
〃	梁、壁スリーブ入れ <※>		○	○			ボイド等
〃	床スラブ木製型枠入れ <※>	○					墨出し、補修除く
〃	床スラブスリーブ入れ <※>		○	○			ボイド等
同上開口部補強	鉄筋切断及び、補強筋入れ <※>	○					
配管ダクト類の防水貫通部補修		○					
ALC、ECPパネルの穴あけ、補修	ダクト等の貫通部	○					
PC板の穴あけ	スリーブ入れ	○					モルタル充てん等
同上補修		○	○	○			
インサート	PC板	○					
インサート	コンクリート床	○	○	○			
天井点検口	点検口取付及び、開口部補強	○					ボード切込、墨出し共
軽量鉄骨下地開口部墨出し	電気関係開口部 <※>		○				照明器具等
〃	機械設備関係開口部 <※>			○			空調吹出口
軽量鉄骨下地開口部補強	天井及び壁、ボード切開 <※>	○					照明器具、空調吹出口、給排気ガラリ等
開口補強を必要としないボード等の切開	<※>		○	○			ボード切込、墨出し共
特殊仕上材の天井、壁、床に取り付ける器具等の穴あけ加工	<※>	○					石、金属パネル等
盤等重量物の下地補強	露出形器具取付用 <※>	○					
床点検口	点検口取付及び、開口部補強	○					墨出し共
防火区画貫通部補修			○	○			モルタル充てん等
機器・配管取り付け後の壁、床等の補修			○	○			
流し台、ミニキッチン本体、水切	ステンレス製（含む排水金具）	○					水切板、同穴あけ共
同上用配管配管接続	給排水用			○			
流し台	陶器製			○			
洗面器等取付化粧板			○				
ルーフドレン			○				
立てどい	防露工事共		○				第1桝までの配管
雨水排水管	第1桝から排水幹線までの配管		○		○	○	第1桝を含む
〃	幹線の配管		○		○	○	
生活排水、実験排水管	建物及び第1桝までの配管				○		第1桝までの配管
〃	第1桝から排水幹線までの配管				○		第1桝を含む
〃	幹線の配管				○		
大型機械基礎			○				
同上基礎上鉄骨架台				○	○		
機器用アンカーボルト	ボイラ、冷凍機等機械設備関係機器				○		墨出し、型枠入れ共
機器用アンカーボルト	自家発電機その他電気関係機器			○			墨出し、型枠入れ共
一般機器類の基礎	仕上げ共		○				
屋外自立盤の基礎	仕上げ共		○	○	○		
屋外貯油槽	地下式				○		
共同溝	歩床コンクリート共					○	
建物、共同溝接続トレンチ			○				
同上接続部止水板			○			○	
各種槽類	コンクリート製		○				
〃	SUS、FRP、鋼製				○		
〃	屋外大型のものの基礎		○				
〃	屋上設置のものの基礎		○				
換気扇取付	ダクトのあるもの				○		天井扇等
〃	壁、サッシ等への取付（材共）				○		フード取付共
同上用スイッチ				○	○		
同上用電源				○			
同上用枠、取付板等	木製、アルミ製、鉄製		○				
全熱交換器					○		
同上用スイッチ					○		
外壁取付ガラリ	給排気用		○				
内壁取付ガラリ			○				遮光ガラリ共
ガラリへの給排気ダクト接続					○		
煙感知器連動防火戸			○				
同上用レリーズ	配管配線、ボックス共			○			
同上用煙感知器	リレー及びリレーまでの配管配線共			○			
排煙防火ダンパー	リレー取付まで①				○		
煙感知器連動シャッター	リレー取付まで②		○				
煙感知器連動防煙垂れ壁	リレー取付まで③		○				
上記①～③用煙感知器	リレーまでの配管配線共			○			
道路側溝用排水	L型・U型と管布設		○			○	
制御盤	制御盤以降の配管、配線共			○	○		
同上接続（一次側）	制御盤主開閉器までの配管配線			○			接地共
屋内消火栓	消火ポンプ、制御盤				○		
屋内消火栓起動リレー				○			
同上表示灯及び起動装置				○	○		
自動火災報知器				○			
連結送水口	座板共				○		
独立煙突			○				
同上煙道	鋼板製				○		
同上電保護設備				○			
配管配線用ピット			○				
盤、配管、ダクト、配線用の二重床開口	フリーアクセスフロア等・二重床等		○				
二重床内の漏水感知器（給排水ルート）	フリーアクセスフロア等・二重床等				○		
同上床下点検口	同上に取付		○				
コンクリートシャフト点検口			○				
天井フック			○				
機械室、電気室の防音遮音処理			○				

項目 名称	区分 摘要	建築	電気	機械	廿	廾	昇降機	備考
特殊サイズ鏡			○					
化粧用洗面器、鏡	化粧カウンターは除く			○				
雷保護設備				○				
保守管理用タラップ，はしご			○					トレンチ，床下部，屋上
室内テレビ用吊り金物			○					
テレビアンテナ	取付共			○				
同上用基礎			○					
グリストラップ及び	コンクリート製		○		○			
ガソリントラップ	ステンレス鋼板製				○			
電動シャッターの配管配線	一次側、操作盤、押しボタン取付共		○					
同上配線配管、接続	一次側（　相　V）			○				
自動扉の配管配線	二次側		○	○				
同上配線配管、接続	一次側			○				
電気錠操作盤（IC用）	読取装置共			○				IC版(ローカル電気錠は建築工事
同上配管配線				○				ローカル電気錠は建築工事
電気錠			○					
同上配線配管、接続	操作盤～接続ボックスまで			○				
中央監視装置本体	関係機器、関係機器間配線を含む			○	○			
同上用電源配線	一次側			○				
同上用信号線	各メーターから装置まで			○	○			
ユニットバス本体	据付共		○					
同上用電源配線	一次側接続まで，SWの取付配線			○				
同上用配管	接続まで				○			
冷蔵、冷凍、恒温恒湿、	現場製作		○					
シールド、防音、無響室等の内装								
同上用配管	接続まで（医療ガス、一般給排気）				○			
同上用照明・コンセント	電源配線配管、接続ボックス共		○	○				シールド内設置は建築工事
同上用電源配線	一次側接続まで			○				
冷蔵、冷凍、恒温恒湿	プレハブ型		○					
シールド、防音、無響室等の内装								
同上用配管	接続まで（空調ダクト、医療ガス）				○			
同上用照明・コンセント	電源配線配管、接続ボックス共		○	○				シールド内設置は建築工事
同上用電源配線	一次側接続まで			○				
芝生、種子吹付け			○			○		
法枠、モルタル吹付け			○			○		
コンクリート擁壁			○			○		
植栽			○			○		
昇降機設備本体	三方枠、同取付後の壁補修まで（トロ詰め）						○	
同上用機械室	天井フック、床シンダーコンクリート、防塵塗料、搬入用等開口、換気ガラリ共	○						
同上用監視盤							○	
同上換気扇取付							○	
機械室換気扇取付	サーモスイッチ共		○	○				
各種信号用制御線	停電用、火災用等			○			○	
三方枠周囲の壁仕上		○						
各階出入口用開口	敷居取付用持出し共	○						
昇降路内中間ビーム設置		○					○	
ピット内防水		○						
動力、照明用電源、接地引込み			○					
コンセント設置	ピット内，機械室内		○					
インターホン配線	シャフト外、監視盤～制御盤		○					
〃	シャフト内、制御盤内接続共						○	
非常放送用スピーカ			○				○	
同上用配線	シャフト外、AMP～制御盤		○					
〃	シャフト内、制御盤内接続共						○	
監視カメラ			○				○	
同上用配線	シャフト外、監視制御装置～制御盤		○					
〃	シャフト内、制御盤内接続共						○	
点検用タラップ	ピット内						○	
■ 既存 壁・床・梁の開口穴明け閉塞について（各工事共通）								
RC壁および乾式ボード壁の開口閉塞は大小問わず、乾式工法・認定工法（耐火区画等）にて閉塞する。		○	○	○				各工事にて行う
床の閉塞は、0.1㎡>Sは各工事、0.1㎡≦Sは補強共に建築工事とする。		○	○	○				
RC床・壁の穴明けは0.1㎡>Sは各工事、0.1㎡≦Sは補強共に建築工事とする。		○	○	○				防鼠共各工事
乾式ボード壁の穴明けは0.1㎡>Sは各工事、0.1㎡≦Sは補強共に建築工事とする。		○	○	○				
既存梁の穴明けは各設備工事、補強は建築工事とする。		○	○	○				承諾済みのもの以外は不可

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長 補佐 担当
株式会社 教育施設研究所	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	
設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DRAWING TITLE	特記仕様書5、工事区分表
SCALE	NON
DATE	'19・03・
DRAWING NO.	T — 5

内部仕上表

位置	室名	床	巾木	壁	見切縁	天井	天井高	備考
3F 旧・手術部	倉庫4	VS	−	100角タイル		FK	2,300	ﾗｲﾆﾝｸﾞ
	倉庫2	VS	VS100	ｱｸﾘﾙ焼付鋼板		RB	3,000	CR
	倉庫3	VS	VS100	ｱｸﾘﾙ焼付鋼板		RB	3,000	
	手洗い室Ⅱ	VS	SV100	EP		FK	2,300	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、鏡
	処理室2	VS	VS100	EP		FK	2,300	ﾗｲﾆﾝｸﾞ
	手術室5 (中・40)	VS	VS100	ｱｸﾘﾙ焼付鋼板		RB	3,000	CR
	緊急検査室 (中・30)	VS	SV100	EP		FB	2,550	ﾗｲﾆﾝｸﾞ
機械室	空調機械室	M	−	M		木毛版	直天	
<特殊診療棟> 3F 旧・集中治療部	予備室24	VS	VS100	EP		RB	2,820	CBX、洗面化粧台、鏡
	便所	VS	VS100	EP		GB-D	2,400	
	予備室20	VS	VS780	EP		RB	2,650	
	暗室	VS	VS780	EP		RB	2,650	
	予備室19	VS	VS100	EP		PB+EP	2,820	CBX、洗面化粧台、ﾗｲﾆﾝｸﾞ 鏡、CR
	予備室18	VS	VS100	EP		PB+EP	2,820	CBX、CR、洗面化粧台、鏡
	予備室21	VS	VS100	EP		PB+EP	2,820	CBX
	予備室22	VS	VS100	EP		GB-D	2,820	CBX、ﾗｲﾆﾝｸﾞ
	予備室23	VS	VS100	EP		PB+EP	2,820	CBX
	リネン室	VS	VS100	EP		PB+EP	2,820	CBX
	廊下	VS	VS780	EP		RB	2,650	
廊下	手術ホール (中−4)	VS	SV100	EP		RB	2,550	SG
	手術受付ホール	VS	SV100	EP		RB	2,300	
	廊下 (中−1)	VS	SV100	EP		RB	2,300	
	廊下 (中−2)	VS	SV100	EP		RB	2,300	
	廊下 (中−3)	VS	SV100	EP		RB	2,300 2,550	
	回収廊下 (中−5)	VS	SV100	EP		RB	2,500 2,150	SG、CBX
渡り廊下 3A	器材室	VS	SV100	PB+EP		PB+EP	2,650	
	手術受入スペース	VS	VS780	EP		RB	2,650	
	渡り廊下	VS	VS780	EP		RB	2,600	
<中央診療棟> 4F 看護部	看護部管理室 (中・9)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、鏡
	カンファレンス室 (中・10)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台、ﾗｲﾆﾝｸﾞ 鏡、WB
	看護部管理室2 (中・3)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面化粧台
	看護部ｽﾃｰｼｮﾝ室1 (中・2)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX
	看護部ｽﾃｰｼｮﾝ室2 (中・14)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面化粧台 鏡
	看護部ｽﾃｰｼｮﾝ室3 (中・13)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、ﾗｲﾆﾝｸﾞ、洗面化粧台 鏡
	看護部ｽﾃｰｼｮﾝ室4 (中・12)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、鏡、洗面化粧台
	休憩室 (中・1)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、鏡、WB
	休憩室 (中・8)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	ﾗｲﾆﾝｸﾞ
	倉庫	VS	SV100	EP		RB	2,300	

※特記なき限り仕上はすべて撤去とする（下地共）

内部仕上表

位置	室名	床	巾木	壁	見切縁	天井	天井高	備考
4F 看護部	看護部事務室 (中・7)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	洗面化粧台
	仮眠室 (中・4)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、CR(H)、ﾗｲﾆﾝｸﾞ 洗面化粧台、鏡
	休憩室 (中・5)	CAR	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台
	倉庫	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	
	会議室 (中・6)	VS	SV60	EP		GB-D	2,550	
	女子便所	ﾓｻｲｸﾀｲﾙ	−	100角タイル		FK	2,400	ﾗｲﾆﾝｸﾞ、鏡
	印刷室	ﾓｻｲｸﾀｲﾙ	−	100角タイル		FK	2,400	
	倉庫	Pタイル	SV100	VC		RB	2,400	
4F 機械室	電気室	M	M1250	M 吹付		木毛版	直天	
	空調機械室	M	M1250	M 吹付		木毛版	直天	ﾗｲﾆﾝｸﾞ
	ﾊﾞﾙﾌﾞﾎﾞｯｸｽ室	M	M1250	M 吹付		木毛版	直天	
	機械室	M	−	M		ｱﾌﾌｼ	直天	
階段室	見学室 (中・11)	VS	SV100	EP		RB	2,200	
	倉庫	VS	SV100	EP		RB	2,200	
廊下	廊下 (中・1)	VS	SV100	EP		RB	2,300	NB、WB
	廊下 (中・2)	VS	SV100	EP		RB	2,300	CBX
	渡廊下	VS	SV100	EP		RB	2,300	
	EVホール	VS	SV100	EP		RB	2,300	
5F	当直室 (中・1)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台
	当直室 (中・2)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台
	前室	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	
	カンファレンス室 (中・3)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台
	更衣室 (中・4)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX
	更衣室 (中・5)	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台
	前室	Pタイル	SV100	VC		RB	2,550	
廊下	廊下	VS	SV100	EP		RB	2,300	
	渡廊下	Pタイル	SV100	EP		GB-D	2,500	
6F	医師当直室 (中・1)	VS	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台、鏡
	更衣室 (中・3)	CF	SV100	VC		RB	2,550	CBX、洗面化粧台、鏡
薬剤部	前室	VS	SV100	VC		PB+VC	2,550	WB
	病棟注射薬調整室 (中・2)	VS	SV100	SP-2		SP-2	2,550	
廊下	廊下	Pタイル	SV100	EP		RB	2,300	
	渡廊下	Pタイル	SV100	EP		GB-D	2,500	
<臨床研究棟> 1F～6F	渡廊下（B）	VS	SV100	EP（既存のまま）		GB-D（既存のまま）	2,650	
<臨床講義棟> 1F	連絡路（2）	VS	SV100	EP（既存のまま）		GB-D（既存のまま）	2,650	

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長 / 課長 / 補佐 / 担当	
株式会社 教育施設研究所	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第42334号	
設計業務名	山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DRAWING TITLE	仕上表(6)（既存、撤去）
SCALE	NON
DATE	'19・03・
DRAWING NO.	D — 10

外部仕上表＜中央診療棟＞

位置	場所	仕上
屋根	屋根A,B,D,E,F,G,H,I	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存アスファルト防水層は存置（押えコンクリート+断熱材は存置） ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存アスファルト防水層は撤去（保護ﾓﾙﾀﾙ共）
	屋根J （渡り廊下および4階一部）	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 樹脂モルタル塗り(水勾配) ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2）
	屋根C(E階段屋根)、 屋根D(ｸﾗﾌﾄ屋根)	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存シート防水層は存置（断熱材は上裏打込み t30） ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存シート防水層は撤去
	~~E'V屋根(E.V昇降路)~~	~~＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 樹脂モルタル塗り(水勾配)、一部 C-F(B)打増 t15~~
	排気塔屋根	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存防水モルタルは存置 ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存防水モルタルは存置
バルコニー	バルコニー1 (3階)	＜床・巾木＞ T防1(X-2) 既存モルタルコテ仕上は存置 ＜壁＞ 高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+外部用複層模様吹付) 既存　外部用複層模様吹付は存置 ＜軒天＞ FKｱ8目透し張（アルミジョイナー押エ）廻縁P－ユ型
	バルコニー2 (4階)	＜床・巾木＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存アスファルト防水層は存置（押えコンクリート+断熱材は存置） ＜壁＞ 高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+外部用複層模様吹付) 既存　外部用複層模様吹付は存置 ＜軒天＞ FKｱ8目透し張（アルミジョイナー押エ）廻縁P－ユ型
笠木	屋根A,B,D,E,F,G,H,I	既存アルミ笠木は洗浄ケレンの上塗装吹付
	屋根J	アルミ笠木　電解二次着色仕上　W=250、一部 T防水1　【新設】
	屋根F パラペット新設部	アルミ笠木（電解二次着色仕上）W＝400【新設】
ルーフドレイン	屋根A,B,C,D,E,F,G,H,I	改修用ドレイン (既存　コールタール焼付 打込み型　75.100.125φ)
	屋根J	鋳鉄製　横型　100A　【新設】
	バルコニー	改修用ドレイン (既存　コールタール焼付 打込み型　75.100.125φ)

位置	場所	仕上
竪樋	各所	既存　配管用炭素鋼鋼管(白ガス管)　75.100.125φ　【DP塗替え】
丸環	屋根A,B,C,D,E,F,G,H,I	既存　ステンレス製（既製品）　洗浄　＜1ヶ所@スパン＞
	屋根J	アルミ笠木　電解二次着色仕上　W=250、一部 T防水1　【新設】
外壁	北,東,南,西面、中庭	水洗い ~~(既存劣化部は下地処理+外部用複層模様吹付)~~ ~~既存　外部用複層模様吹付は存置~~
	耐震補強部、開口閉鎖部	C－W（A）打増ｔ25　浸透性吸水防止剤塗布
	6～7通り,9通り、開口閉鎖部	ALCﾊﾟﾈﾙt100（クテ張り）複層塗材E
	~~各種目地~~	~~既存　目地材撤去の上新設充填~~
軒天	バルコニー	FKｱ8目透し張り（アルミジョイナー押エ）廻縁P－ユ型
庇	庇1	T防1(X-2) 既存防水モルタルは存置
	庇2	T防1(X-2) 既存防水モルタルは存置
EXP.J金物	屋根J(渡り廊下)	＜屋根-屋根＞アルミ製　【新設】 ＜外壁-外壁＞アルミ製　【新設】
クラップ	屋根C,D	既存　ステンレス製（既製品）　洗浄
開口部	アルミ製建具	【新設】電解二次着色　見込み70mm　複層ガラス (既存は清掃、取合いシーリング打替え)
	スチール製建具	【新設】　見込み100mm (既存はSDP塗替え)
	ステンレス製建具	【新設】　見込み100mm (既存は洗浄)
ドライエリア	9通りx U～V間	＜床、巾木＞ 既存　モルタル金ゴテ　高圧水洗 ＜擁壁＞ 高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+外部用複層模様吹付) 既存　外部用複層模様吹付は存置
設備架台	フレーム 基礎 点検歩廊	溶融亜鉛メッキ仕上 乾式鋼製基礎 床版用グレーチング t25 ノンスリップ　溶融亜鉛メッキ仕上
屋外昇降階段	踏面 踊り場 ササラ桁 手摺	CPL－4，5　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） CPL－4，5　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） PL－12　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） スチール製溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55）
ハト小屋		配管取出し用プレハブユニット(繊維補強コンクリート製)

外部仕上表＜特殊診療棟＞

位置	場所	仕上
屋根	屋根a,b	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存/加硫ゴム系シート防水層t1.2は存置（断熱材は上裏ｳﾚﾀﾝ発砲 t20） ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存/加硫ゴム系シート防水層t1.2は撤去
	屋根c,d,e,f (渡り廊下)	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存/加硫ゴム系シート防水層t1.2は存置 ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存/加硫ゴム系シート防水層t1.2は存置
	キャノピー【取壊し撤去】	既存/硬質木片セメント板+加硫ゴム系シート防水層t1.2
バルコニー	2F 床 壁 天井	既存/硬加硫ゴム系シート防水　撤去 既存/複層仕上塗材 既存/ケイカル板 t6　撤去
笠木	屋根c,d,e,f (渡り廊下)	既存アルミ笠木W=360は洗浄ケレンの上塗装吹付
ルーフドレイン	屋根a,b	改修用ドレイン (既存　コールタール焼付 100φ)
	屋根c,d,e,f	改修用ドレイン (既存　コールタール焼付 100φ)
	バルコニー	既存　コールタール焼付 100φ　【モルタル充填】
竪樋	各所	既存　配管用炭素鋼管　100φ　【DP塗替え】
外壁 (タイル浮きのみ改修)	北,東,南,西面、	水洗い ~~(既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付)~~ ~~既存/C－W（A）打増ｔ25　磁器質45角タイル(マスク貼)X(直張り工法)~~ ~~既存/C－W（A）打増ｔ25　複層仕上塗材吹付~~ ~~既存/C－W（A）打増ｔ25　ウレタンシャブリック塗装~~
	渡り廊下	高圧水洗+トップコート塗替え 既存/ECP 750（ﾌｺﾞｺ強り）　複層仕上塗材吹付
	耐震補強部、開口閉鎖部	C－W（A）打増ｔ25　複層塗材吹付
	~~各種目地~~	~~既存　目地材撤去の上新設充填~~

位置	場所	仕上
屋外階段	床	既存/モルタル金ゴテ押え　高圧水洗
	外壁	高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付) 既存/C－W（A）打増ｔ25　磁器質45角タイル(マスク貼)X(直張り工法)
	内壁	高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付) 既存/C－W（A）打増ｔ25　複層仕上塗材吹付
	上裏	高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付) 既存/C－W（A）打増ｔ25　複層仕上塗材吹付
	手摺	既存/ステンレス製　洗浄
軒天	ポーチ	洗浄ケレンの上塗装吹付 既存/アルミスパンドレルt=1.2＋複合被膜着色仕上
庇	庇a,b	T防1(X-2) 既存/
EXP.J金物	屋根c、f(渡り廊下)	＜屋根-屋根＞アルミ製　【洗浄】 ＜外壁-外壁＞アルミ製　【洗浄】
クラップ	屋根b	既存　ステンレス製（既製品）　洗浄
開口部	アルミ製建具	【新設】電解二次着色　見込み100mm　複層ガラス (既存は清掃、取合いシーリング打替え)
	スチール製建具	【新設】　見込み100mm (既存はSDP塗替え)
	ステンレス製建具	【新設】　見込み100mm (既存は洗浄)
設備架台	フレーム 基礎 点検歩廊	溶融亜鉛メッキ仕上 乾式鋼製基礎 床版用グレーチング t25 ノンスリップ　溶融亜鉛メッキ仕上
屋外昇降階段	踏面 踊り場 ササラ桁 手摺	CPL－4，5　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） CPL－4，5　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） PL－12　溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55） スチール製溶融亜鉛メッキ仕上（2種　HDZ55）
ハト小屋		配管取出し用プレハブユニット(繊維補強コンクリート製)
共同溝	床	既存/C-F(A)
	壁	既存/C-W(A)
	天井	既存/C-C(A)
	クラップ	既存　ステンレス製（既製品）　洗浄

外部仕上表＜MRI-CT装置棟＞

位置	場所	仕上
屋根	屋根	＜平場＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(機械的固定工法)（SI-M2） (断熱材：硬質ウレタンフォーム t30) 既存/断熱シート防水層は存置 ＜立上がり部＞ 塩ビ系シート防水 t1.5(接着工法)（S-F2） 既存/断熱シート防水は撤去
笠木	パラペット	既存アルミ笠木W=150は撤去の上　アルミ笠木W=150(シルバー)新設
ルーフドレイン	屋根	改修用ドレイン (既存　鋳鉄製コールタール焼付 100φ)
竪樋	各所	既存　配管用炭素鋼管　100φ　【DP塗替え】
外壁	北,東,南,西面、	高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付) 既存　複層塗材Eは存置（ALCパネル　t100 下地）
	腰部	高圧水洗+トップコート塗替え (既存劣化部は下地処理+複層塗材吹付) 既存　複層塗材Eは存置（コンクリート打放し下地）
	各種目地	既存　目地材撤去の上新設充填

位置	場所	仕上
飾屏	各部	既存/ステンレス製　洗浄
庇	各部	既存/アルミ製　洗浄
EXP.J金物	X1通り	＜屋根-屋根＞既存/アルミ製　洗浄 ＜外壁-外壁＞既存/アルミ製　洗浄
開口部	アルミ製建具	既存/清掃、取合いシーリング打替え
	スチール製建具	既存/開閉調整、塗替え

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所			設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	DATE '19・03・
	山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPR. BY	CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE	外部仕上表	SCALE -
部長 / 課長 / 補佐 / 担当		東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号				中央診療棟、特殊診療棟、MRI-CT装置棟	DRAWING NO. D－13

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁(柱型) 壁下地	壁(柱型) 仕上	天井(梁型) 天井下地	天井(梁型) 仕上	天井高	廻縁	備考
2階 検査部門	待合室	±0	下地補修	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A
	受付	±0	下地補修	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A
	採血室	±0	下地補修	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A 手洗用ライニング CR ~~天井サミニター用ハンガー~~
	自己採血室	±0	下地補修	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング 流し用ライニング CR
	WC(M)	±0	下地補修	FVS1㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		FK-Dヵ6 (目透しシール) (H=2100まで) EP-G (H=2100~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	大便器用ライニング 手洗用ライニング 可動型手摺 L型手摺
	WC (W)	±0	下地補修	FVS1㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		FK-Dヵ6 (目透しシール) (H=2100まで) EP-G (H=2100~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	大便器用ライニング 手洗用ライニング 可動型手摺 L型手摺
	車イスWC	±0	下地補修	FVS1㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		FK-Dヵ6 (目透しシール) (H=2100まで) EP-G (H=2100~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	大便器用ライニング 手洗用ライニング 可動型手摺 L型手摺
	当直室	+250	下地補修	VT(KT)㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	US			(US床面)			(US壁面)			(US天井面)	直天		USB00×800
	脱衣室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	床点検口600角X1
	外注検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	緊急検査受付	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	受付カウンター 手洗用ライニング CR
	血液ガス	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	上り框:ステンレスHL D30*H250 階段:段鼻ノンスリップ金物
	血液検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング 流し用ライニング 上り框:ステンレスHL D30*H250 階段:段鼻ノンスリップ金物 床点検口600角X10(2ヵ所ｶﾞﾗｽ)

■特記事項

・外部に面する部分（柱型・梁型除く）は既存断熱材を存置とする。新設RC壁およびALCﾊﾟﾈﾙは現場発泡ウレタン25吹付 とする。

・B：ボード下地を示す。（平面詳細図、共通詳細図・壁仕様を参照）

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁(柱型) 壁下地	壁(柱型) 仕上	天井(梁型) 天井下地	天井(梁型) 仕上	天井高	廻縁	備考
2階 検査部門	一般検査 血清検査室Ⅱ	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	下地補修、B	EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング 汚物流し用ライニング 床点検口600角X3
	感染物集積室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	輸血検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング 流し用ライニング 床点検口600角X3
	休憩室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	機械室(倉庫)	±0	下地補修	VSヵ2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)			LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	低温室 (試薬室) <4℃±2℃> 【別途工事】	+250	C-RCヵ150 (溶接金網100*100*6φ)	FVS2㎡2.0		プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	下地補修、B	プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	LGC	プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	2400	P-ユ	
	低温室 (検体室) <4℃±2℃> 【別途工事】	+250	C-RCヵ150 (溶接金網100*100*6φ)	FVS2㎡2.0		プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	下地補修、B	プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	LGC	プレハブ断熱不燃ﾊﾟﾈﾙ	2400	P-ユ	
	スタッフWC	+250	LGF	FVS1㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)		EP-G	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	大便器用ライニング 手洗用ライニング 可動型手摺
	生化学 血清 ・血液検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	手洗用ライニング 流し用ライニング CBX1 上り框:ステンレスHL D30*H250 階段:段鼻ノンスリップ金物 床点検口600角X4
	遺伝子検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	手洗用ライニング 床点検口600角X4
	細菌検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	手洗用ライニング 床点検口600角X4
	P3細菌検査室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	流し用ライニング 床点検口600角X2
	前室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	床点検口600角X1
	後室	+250	LGF	FVS2㎡2.0	壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)	B+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	LGC+GB-Rヵ9.5	FK-Dヵ6 (目透しシール5×5)	2600	P-ユ	手洗用ライニング 床点検口600角X1
	(AS)	+250	LGF		壁下地に同じ	床材立上げ (塩ビ見切縁)			LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所			設計業務名		DATE
	山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPR. BY	CHKD. BY	DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
部長	課長	補佐	担当	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号			山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	内部仕上表(3) 中央診療棟	-	'19・03・ D－16

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁(柱型) 壁下地	壁(柱型) 仕上	天井(梁型) 天井下地	天井(梁型) 仕上	天井高	廻縁	備考
2階 検査部門	洗浄・滅菌室	+250	LGF	FVS2 t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	FK-D16（目透しシール5×5）	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	流し用ライニング 床点検口600角X1
	副部長室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	床点検口600角X1 LD
	事務室	+250	LGF	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	床点検口600角X1 LD
	技師長室	+250	LGF	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	床点検口600角X1 LD
	部長室	+250	LGF	VS(FS)t2.0		床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	床点検口600角X1 LD
	休憩室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	流し用ライニング
	カンファレンス室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CSV1-200W×200D×260H ~~天井用プロジェクター用ハンガー~~
	技師室	+40	FAF	VT(F□A)t4.5	壁下地に同じ	SV		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	流し用ライニング
	休憩スペース	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
（生理検査）	待合廊下	±0 ～+40	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A 受付カウンター
	超音波室1～3,8	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR(遮光)
	超音波室4～7	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR(遮光)
	洗浄室	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	B+GB-R ヵ9.5	FK-D16（目透しシール5×5）	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング
	超音波室9、10	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR(遮光)
	心電図室 外待合ホール	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A ~~モニター用天吊りハンガー~~ 手洗用ライニング
	心電図室1	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR(遮光)
	心電図室2	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR(遮光)

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁(柱型) 壁下地	壁(柱型) 仕上	天井(梁型) 天井下地	天井(梁型) 仕上	天井高	廻縁	備考
2階 検査部門	呼吸機能1	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2680	P-ユ	CR(遮光)
	呼吸機能2	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2680	P-ユ	CR(遮光)
	運動負荷室	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2680	P-ユ	
	スタッフ廊下（スタッフゾーン）	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング ~~天井用モニター用ハンガー~~
	解析室	+75	FAF	VT(F□A)t4.5	壁下地に同じ	SV	下地補修、B	EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	器材室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	
	脳波筋電室1（防音・シールド）	+25	（防音・シールド工事）	CAR(A) t6.5	壁下地に同じ	SV	LGW	（防音・シールド工事）	LGC	（防音・シールド工事）	2600	P-ユ	
	脳波筋電室2（防音・シールド）	+25	（防音・シールド工事）	CAR(A) t6.5	壁下地に同じ	SV	LGW	（防音・シールド工事）	LGC	（防音・シールド工事）	2600	P-ユ	
	前室	+15	下地補修+樹脂M	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A 手洗用ライニング
	脳波室1（防音・シールド）	+25	（防音・シールド工事）	CAR(A) t6.5	壁下地に同じ	SV	LGW	（防音・シールド工事）	LGC	（防音・シールド工事）	2600	P-ユ	
	脳波室2（防音・シールド）	+25	（防音・シールド工事）	CAR(A) t6.5	壁下地に同じ	SV	LGW	（防音・シールド工事）	LGC	（防音・シールド工事）	2600	P-ユ	
2階 輸血細胞治療部	待合ホール	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）	下地補修、B	EP-G (H=1000まで) EP (H=1000~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手摺A
	受付	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	受付カウンター
	更衣室	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		EP	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	CR
	汚物洗浄	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		FK-D16（目透しシール5×5）	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング
	WC	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		FK-D16（目透しシール） (H=2100まで) EP-G (H=2100~)	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	大便器用ライニング 手洗用ライニング 可動型手摺 L型手摺
	細胞採取室	±0	下地補修	FVS2t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ（塩ビ見切縁）		VC	LGC	GB-Dヵ9.5	2600	P-ユ	手洗用ライニング CR

■特記事項

・外部に面する部分（柱型・梁型除く）は既存断熱材を存置とする。新設RC壁およびALCパネルは現場発泡ウレタン吹25吹付 とする。

・B：ボード下地を示す。（平面詳細図、共通詳細図・壁仕様を参照）

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長	補佐	担当

株式会社 教育施設研究所
ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：内部仕上表（4）
中央診療棟

SCALE：－

DATE：'19・03・

DRAWING NO.：D－17

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁(柱型) 壁下地	壁(柱型) 仕上	天井(梁型) 天井下地	天井(梁型) 仕上	天井高	廻縁	備考
4階 看護部	~~倉庫~~	~~±0~~	~~下地補修~~	~~VS(FS)t2.0~~	~~壁下地に同じ~~	~~床材立上げ〈塩ビ見切縁〉~~	~~下地補修、B~~	~~EP~~	~~LGC~~	~~GB－Dヵ9.5~~	~~2600~~	~~P－1~~	
	看護部研修室<既存のまま>流し台のみ新設	±0	下地補修	VS(FS)t2.0〈一部取合い〉	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉〈一部取合い〉		EP〈一部取合い〉	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	流し用ライニング LS-750
	WC(W)	±0	下地補修	FVS1 t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP-G	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	手洗用ライニング 洗面カウンター 化粧鏡
	ｹﾞｰﾗｰｶﾞｳﾝ置場(W)	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	STT-2
	ｸﾘｰﾝｶﾞｳﾝ置場1	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	
	ｸﾘｰﾝｶﾞｳﾝ置場2	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	
	男子更衣室 休憩スペース	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	手洗用ライニング CR
	ｹﾞｰﾗｰｶﾞｳﾝ置場(M)	±0	下地補修	FVS1t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	STT-2
	ﾒｶﾞｿﾞﾌｧｰ待機室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	
	カンファレンス室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	~~SGX1-208W×200DX2400L~~ ~~天井リフロ用チェッカー用アンカーボルト~~
	前室	±0	下地補修	VS(FS)t2.0	壁下地に同じ	床材立上げ〈塩ビ見切縁〉		EP	LGC	GB－Dヵ9.5	2600	P－1	

内部仕上表

位置	室名	床高	床 下地	床 仕上	巾木 H=100 下地：特記以外壁下地同様	巾木 H=100 仕上	壁（柱型） 壁下地	壁（柱型） 仕上	天井（梁型） 天井下地	天井（梁型） 仕上	天井高	廻縁	備考
	空調機械室1	±0	下地補修	E(D)		E(D) H=200	下地補修				直天		設備基礎
	~~空調機械室2~~	~~±0~~	~~既存のまま~~				~~下地補修、B~~				~~直天~~		~~設備基礎~~
	フロンガスボンベ室	±0	下地補修	E(D)		E(D) H=200	下地補修				直天		設備基礎
	低圧電気室	±0	下地補修	E(D)		E(D) H=200	下地補修、B				直天		設備基礎
	高圧電気室	±0	下地補修	E(D)		E(D) H=200	下地補修、B				直天		設備基礎
	空調機械室3	±0	下地補修	E(D)		E(D) H=200	下地補修、B				直天		設備基礎
	<中央診療棟> 1F～4F 渡り廊下	±0		VS(FS)							2650		
	<臨床研究棟> 1F～4F 渡り廊下(B)	±0		VS(FS)							2650		
	<臨床講義棟> 1F 連絡路（2）	±0		VS(FS)							2650		

■特記事項

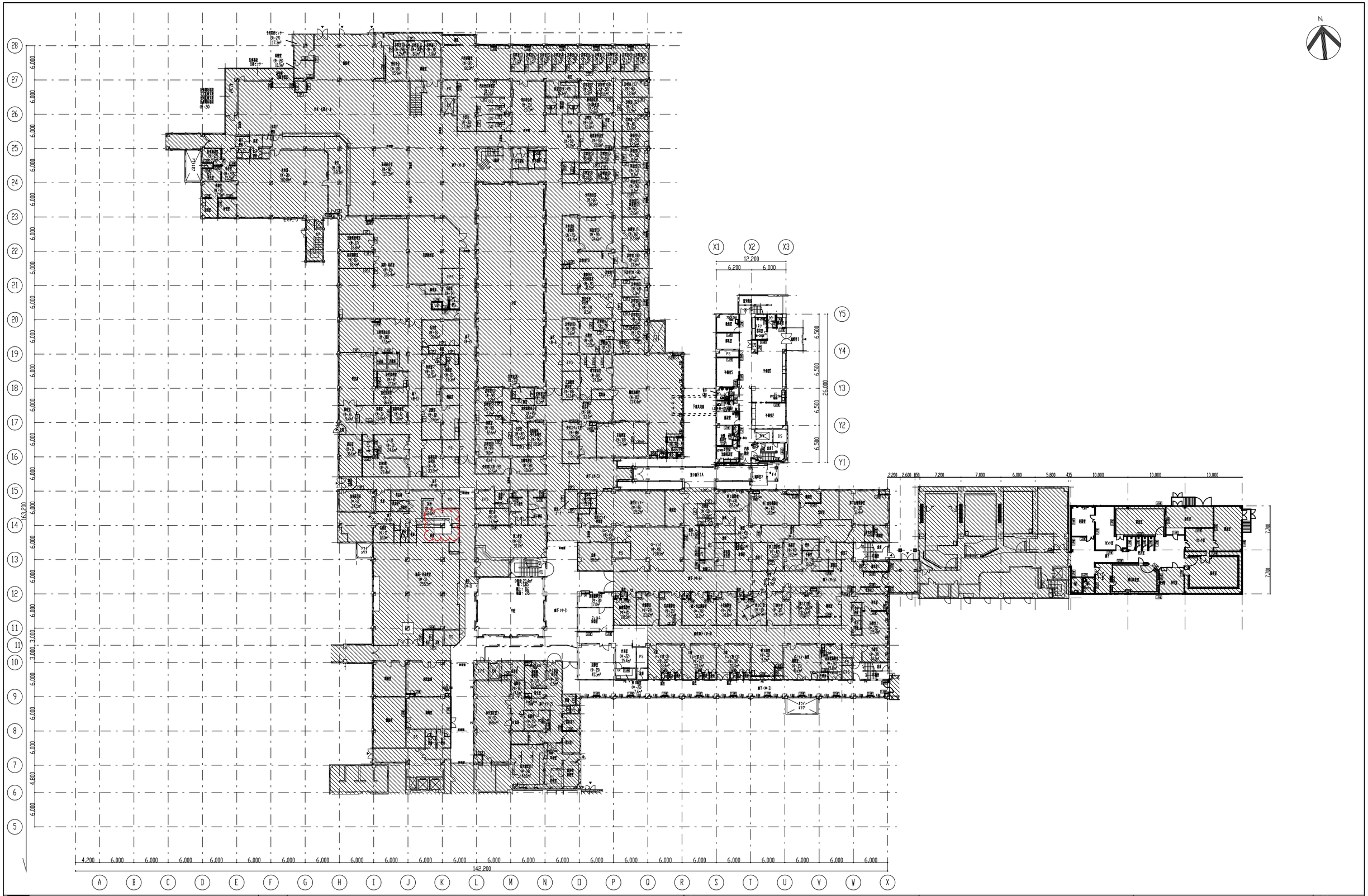
・外部に面する部分（柱型・梁型除く）は既存断熱材を存置とする。新設RC壁およびALCパネルは現場発泡ウレタン25吹付 とする。

・B：ボード下地を示す。（平面詳細図、共通詳細図・壁仕様を参照）

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長 / 課長 / 補佐 / 担当	

株式会社 教育施設研究所
ARCHITECT & OFFICE BRANCH APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

設計業務名	山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DRAWING TITLE	内部仕上表（9） 中央診療棟
SCALE	－
DATE	'19・03・
DRAWING NO.	D － 22



工事範囲外を示す。	■	ヨコ引き RD 100φ、125φ用 コールタール焼付既製品（打込型）	
解体撤去範囲を示す。	◆	タテ引き RD 100φ、125φ用 コールタール焼付既製品（打込型）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	✦	タテ樋 白ガス管 φ100 φ125 SDP	

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長 | 課長 | 補佐 | 担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH：東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第48834号

APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

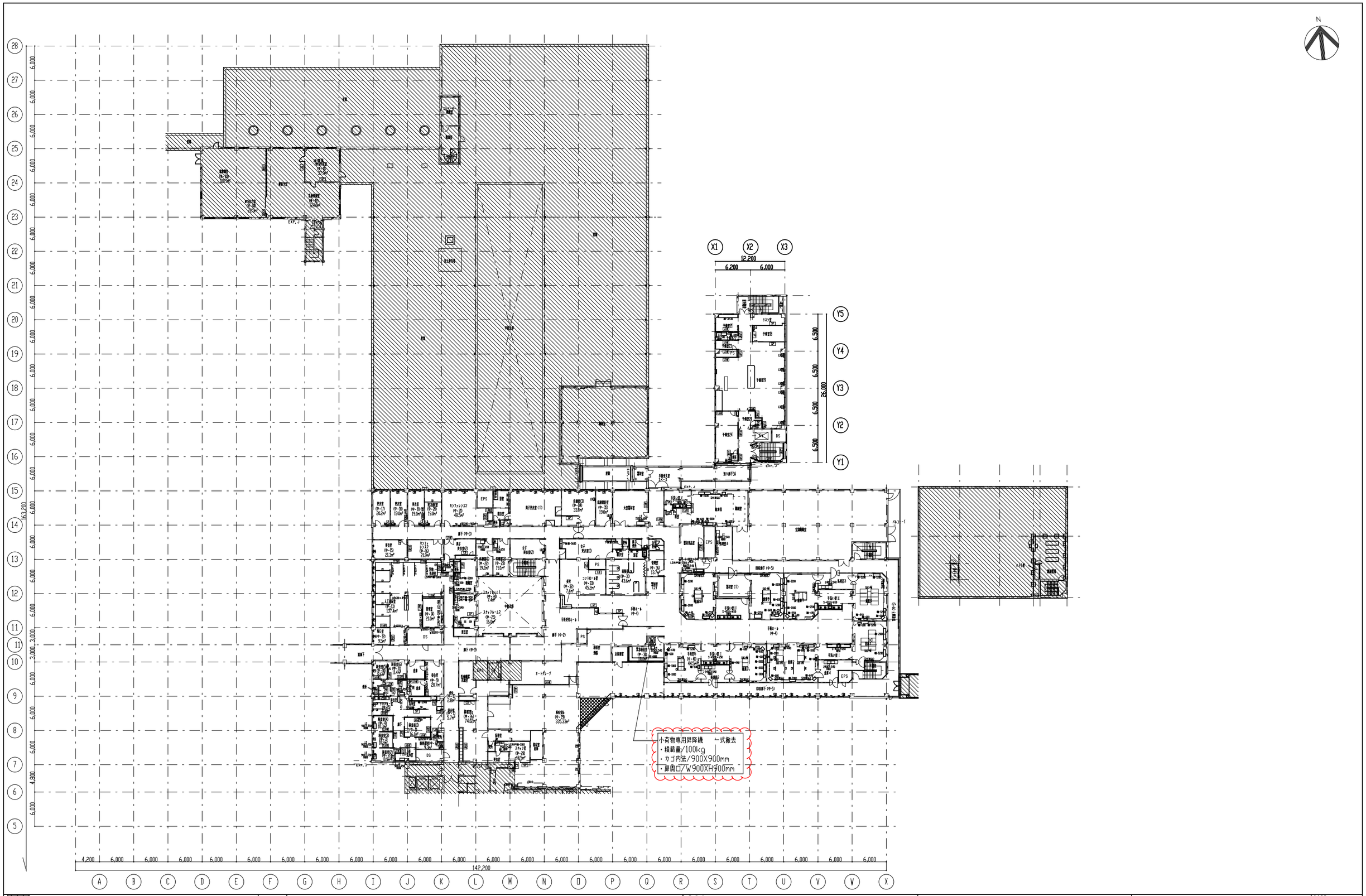
設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：1階平面図 （既存、撤去）

SCALE：A1: 1/300 A2: — A3: 1/600

DATE：'19・03・

DRAWING NO.：D — 27



工事範囲外を示す。	▬	ヨコ引き RD　100φ、125φ用　コールタール焼付既製品（打込型）
解体撤去範囲を示す。	◆	タテ引き RD　100φ、125φ用　コールタール焼付既製品（打込型）
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	✦	タテ樋　白ガス管　φ100　φ125　SDP

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第4834号

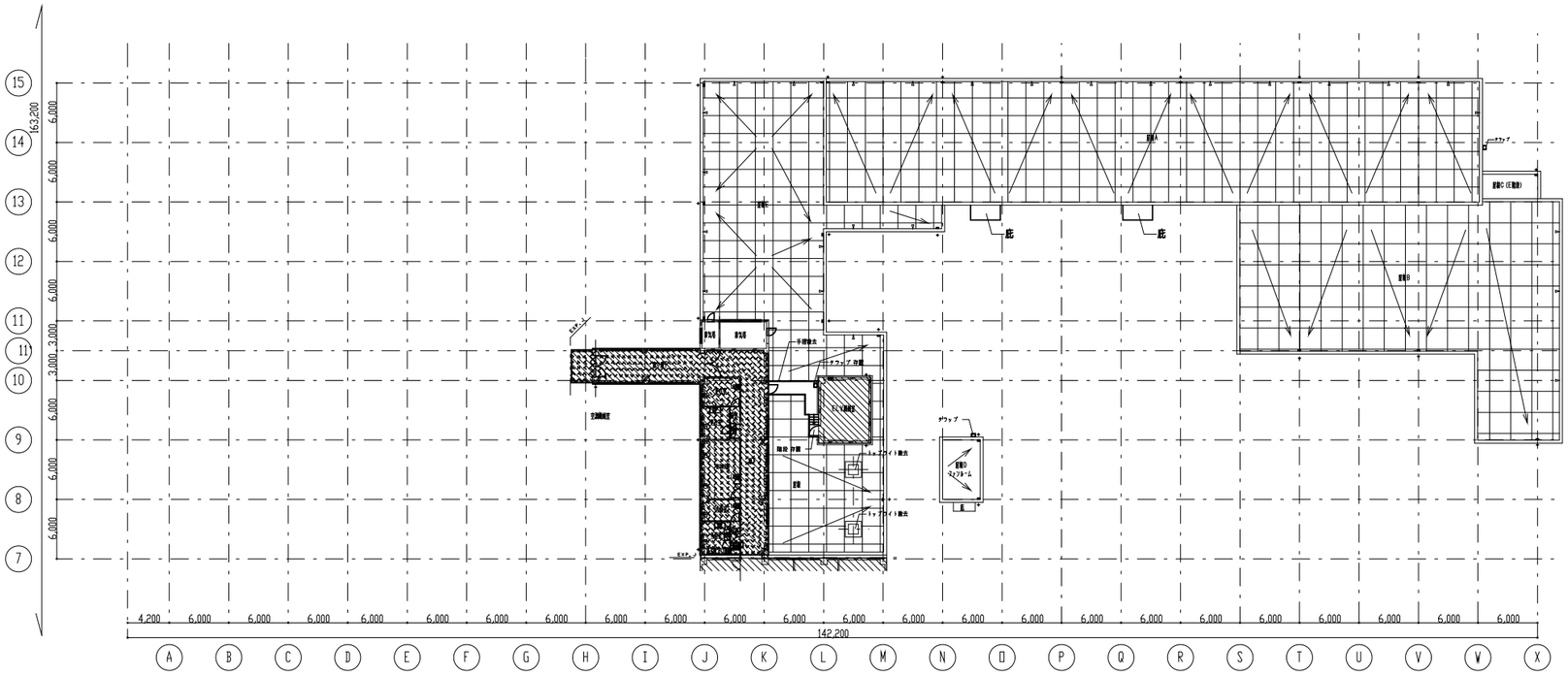
設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：3階平面図（既存、撤去）

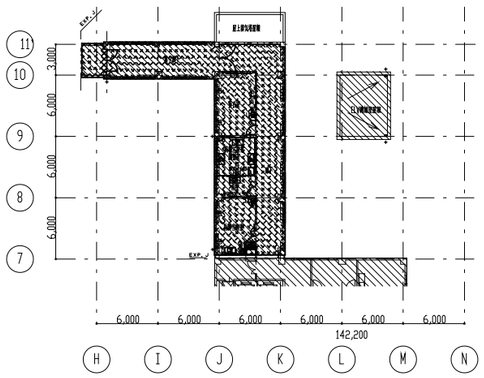
SCALE：A1: 1/300　A2: －　A3: 1/600

DATE：'19・03・

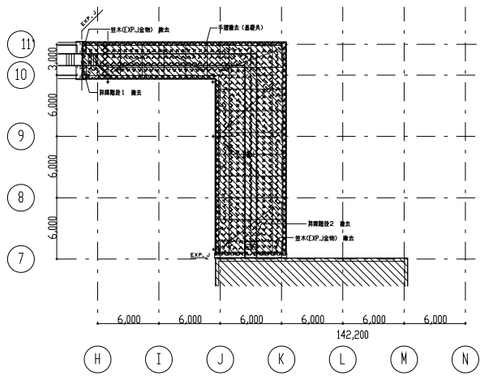
DRAWING NO.：D — 29



5階平面図　S=1/300



6階平面図　S=1/300



7階平面図　S=1/300

工事範囲外を示す。	▬	ヨコ引きRD　100φ、125φ用　コールタール焼付既製品（打込型）
解体撤去範囲を示す。	◆	タテ引きRD　100φ、125φ用　コールタール焼付既製品（打込型）
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	✦	タテ樋　白ガス管　φ100　φ125　SDP
	▽	丸環

工事名	山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事						
	山梨大学施設・環境部						
部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH: 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY

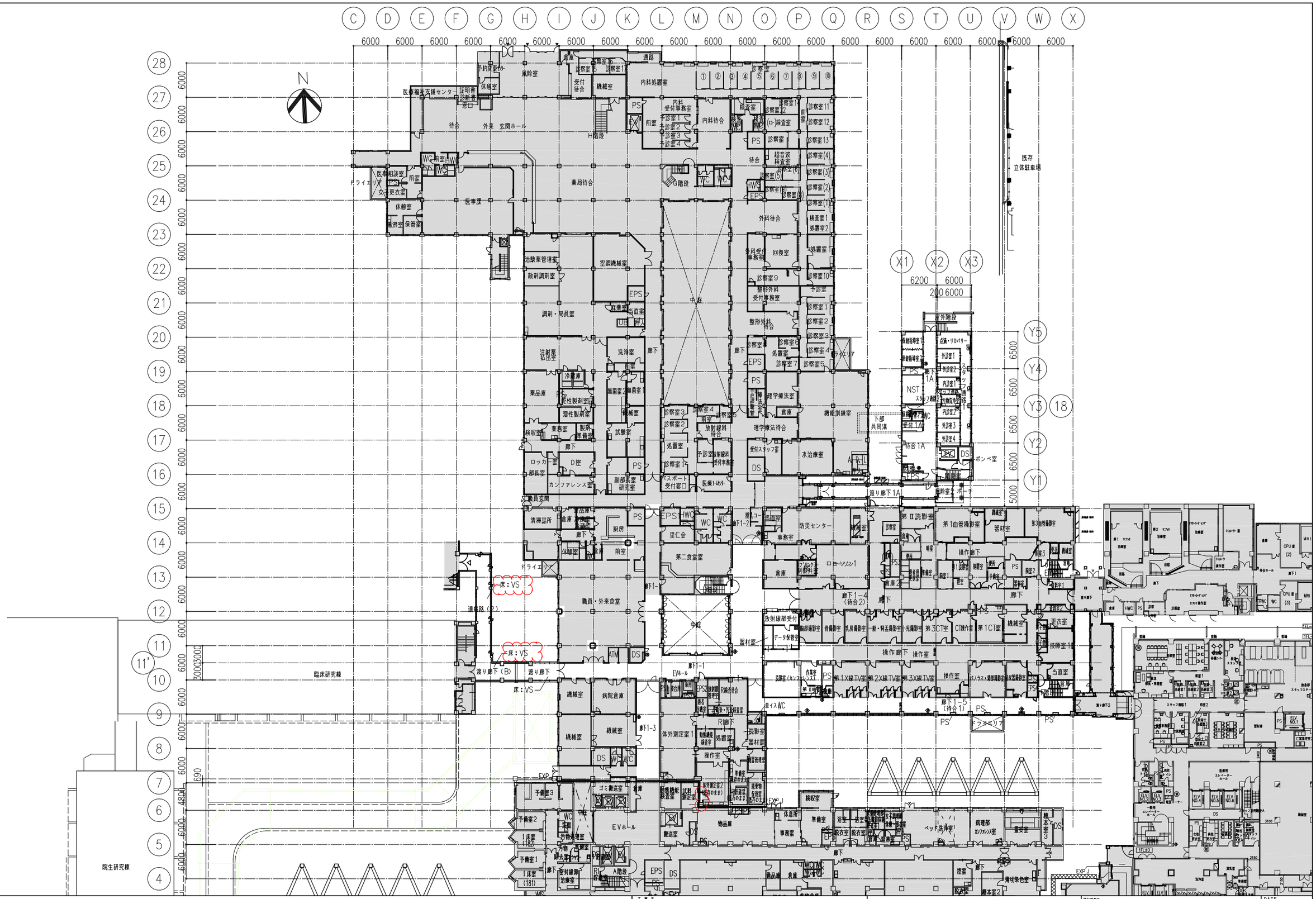
設計業務名: 山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE: 5・6階平面図（既存、撤去）

SCALE: A1: 1/300　A2: －　A3: 1/600

DATE: '19・03・

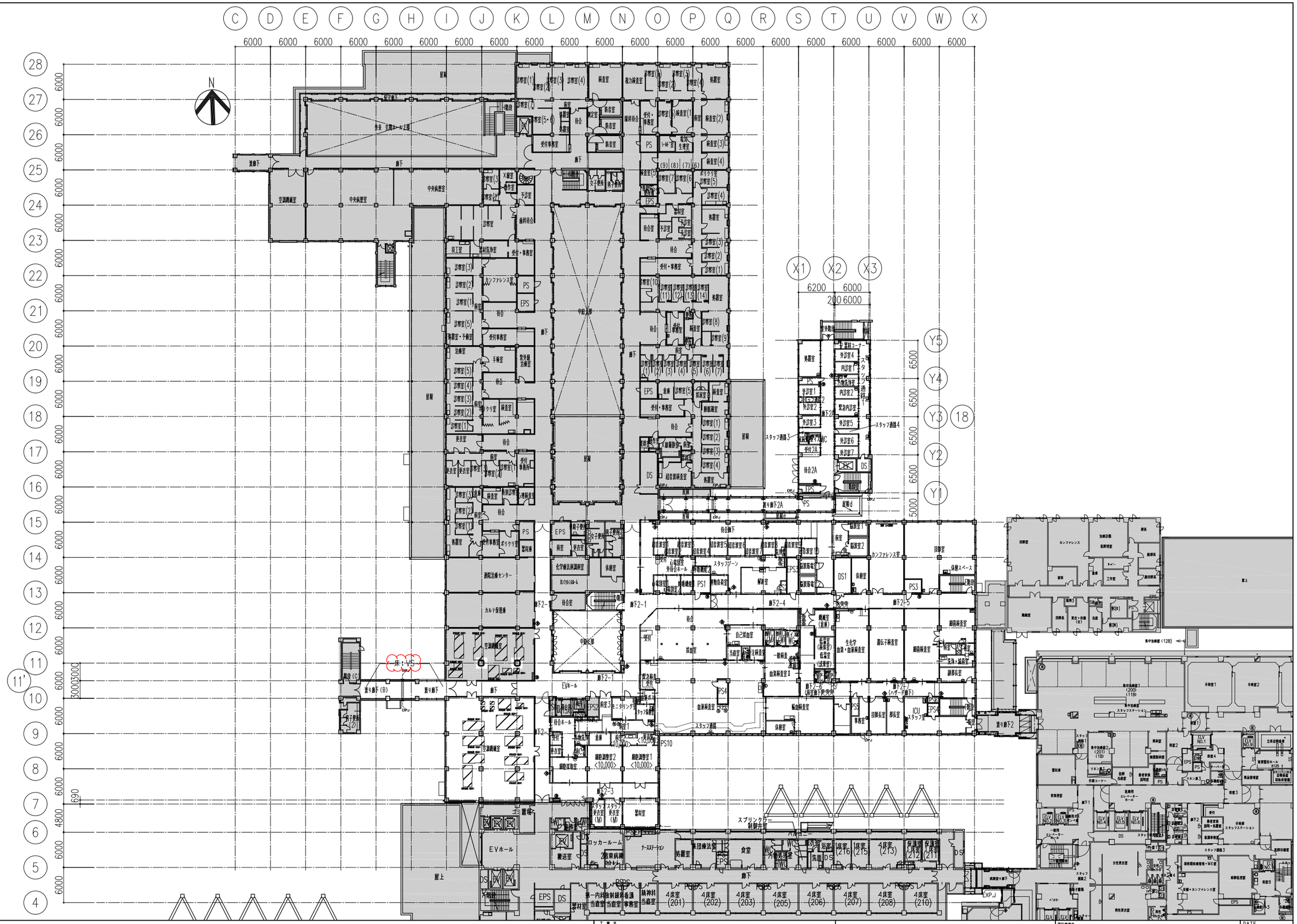
DRAWING NO.: D — 31



［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

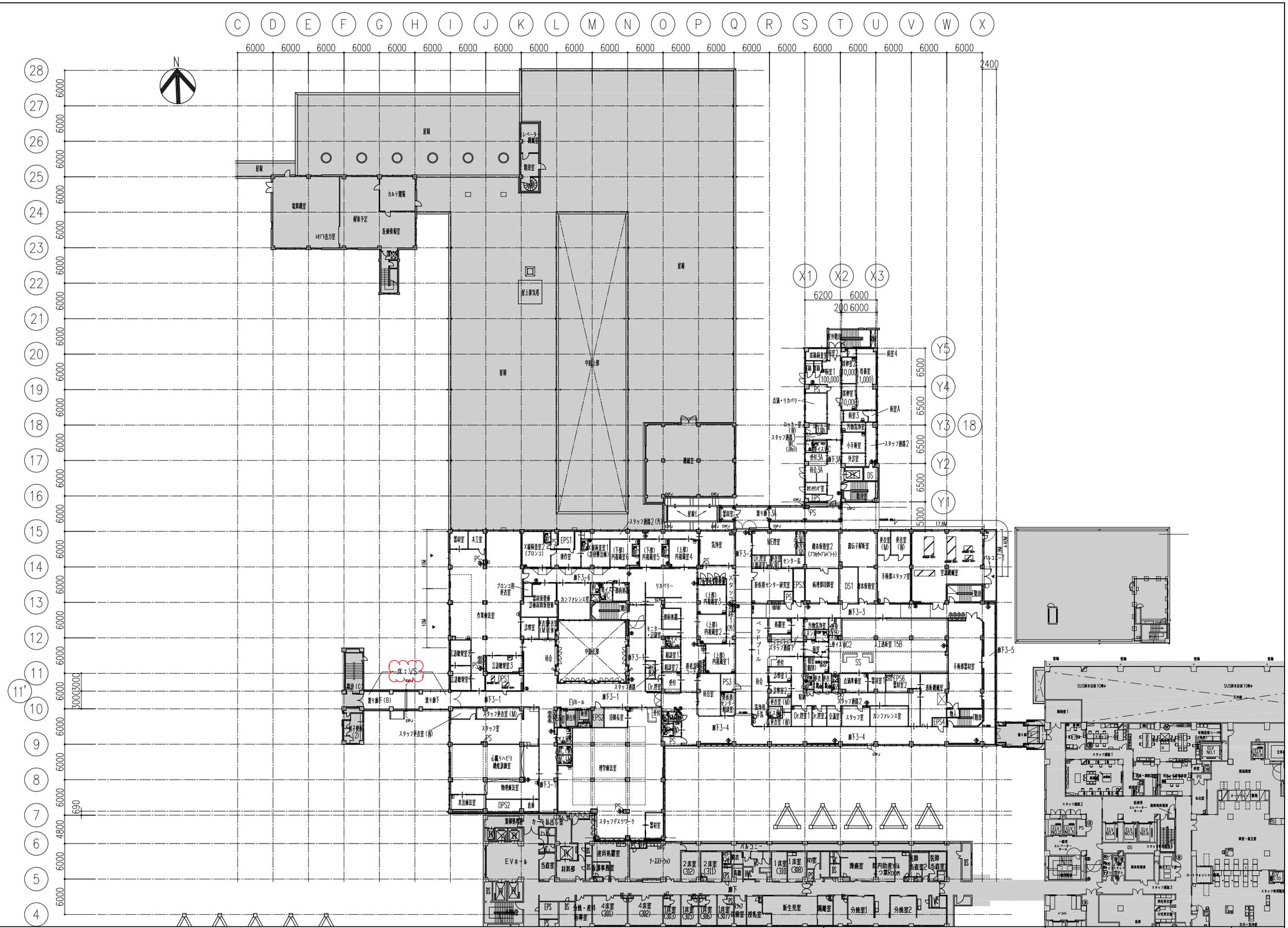
工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
	山梨大学施設・環境部		
部長 / 課長 / 補佐 / 担当		ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWINGTITLE: 1階平面図(改修)
		東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	SCALE: A1: 1:300 A2: － A3: 1:600
			DATE: '19・03・
			DRAWINGNO.: D — 32



［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長 補佐 担当
株式会社 教育施設研究所	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	
設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DRAWING TITLE	2階平面図(改修)
SCALE	A1: 1:300 A2: - A3: 1:600
DATE	'19・03・
DRAWING NO.	D — 33



[凡 例]

：工事範囲外を示す

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長	補佐	担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

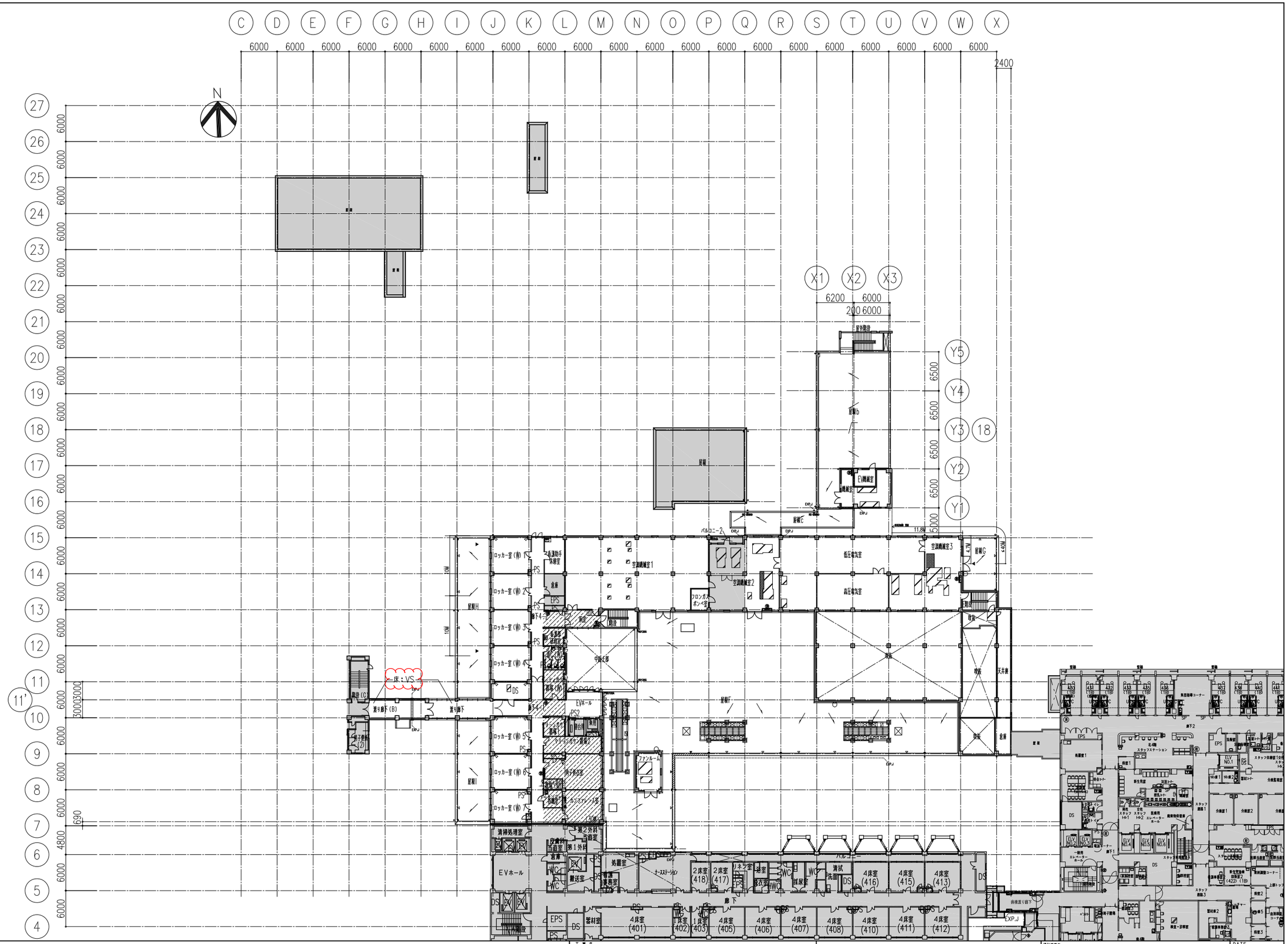
設計業務名: 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DATE: '19・03・

DRAWINGTITLE: 3階平面図(改修)

SCALE: A1: 1:300 / A2: - / A3: 1:600

DRAWINGNO.: D — 34



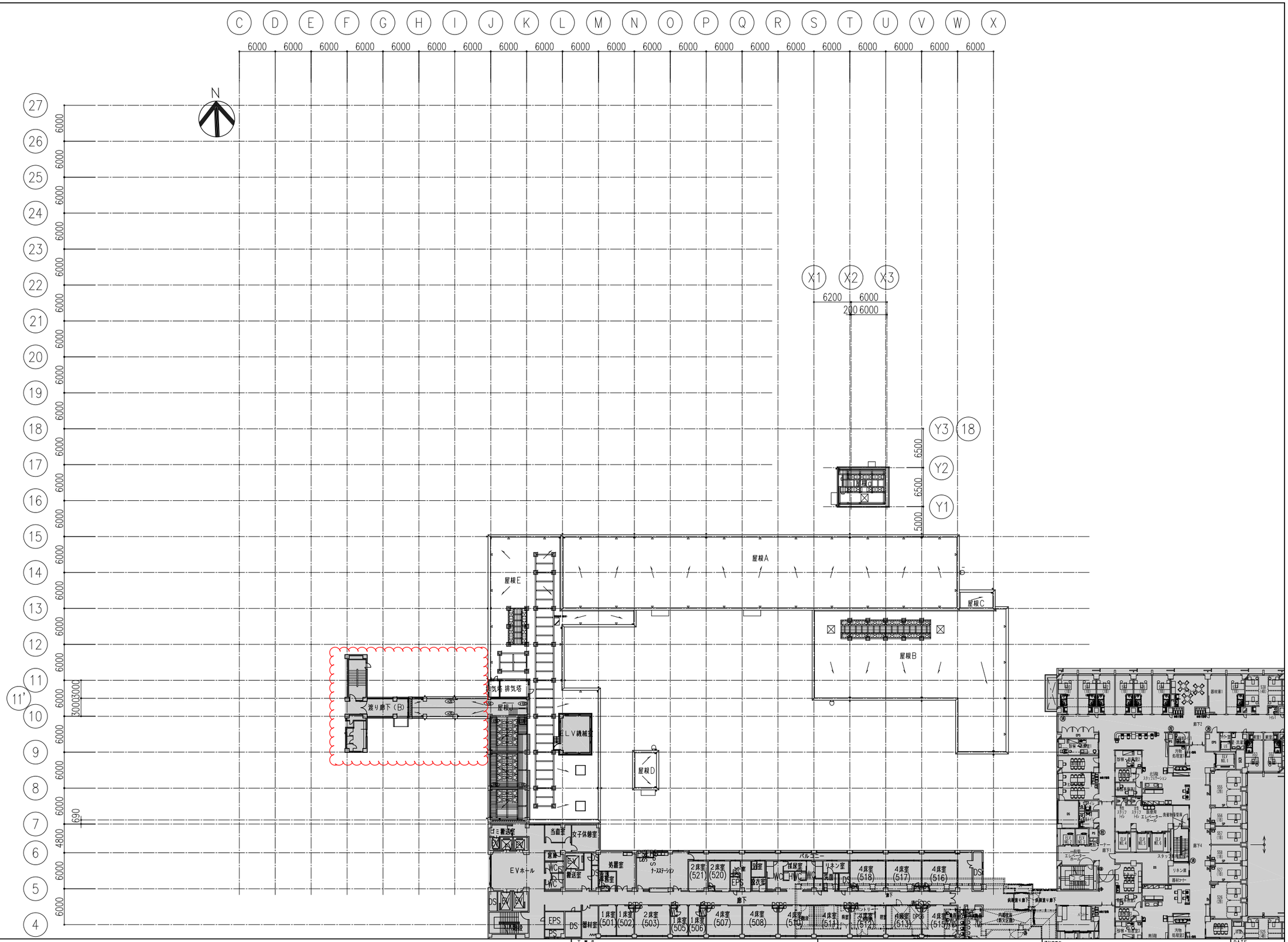
［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

：床・壁・天井改修範囲を示す

＊上記の範囲以外は、床・壁のみ改修とする

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	DATE '19・03・
	山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
部長 / 課長 / 補佐 / 担当		東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	4階平面図(改修)	A1: 1:300 A2: - A3: 1:600	D — 35



［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長	補佐	担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町 3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

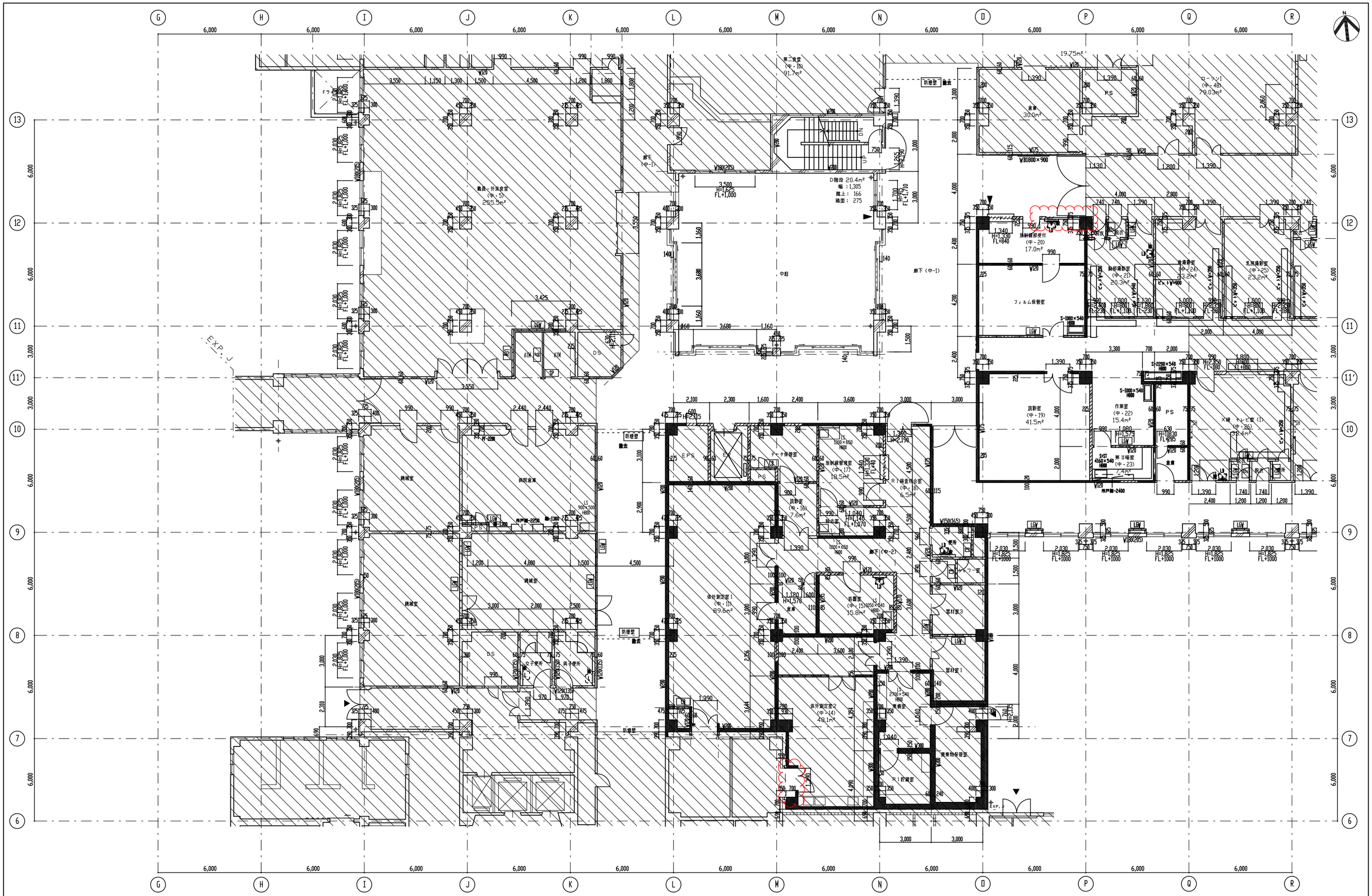
設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：5階平面図(改修)

SCALE：A1: 1:300 / A2: - / A3: 1:600

DATE：'19・03・

DRAWING NO.：D — 36



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁　（撤去）	壁スリット位置（垂直）　（新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁　（既存）	S- ステンレス流し台　（撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 既製品流し台　（撤去）	
※内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁　（撤去）		
	LGV 軽量鉄骨間仕切壁　（撤去）		
	SP スチールパーティション　（撤去）		

工事名
山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第42834号

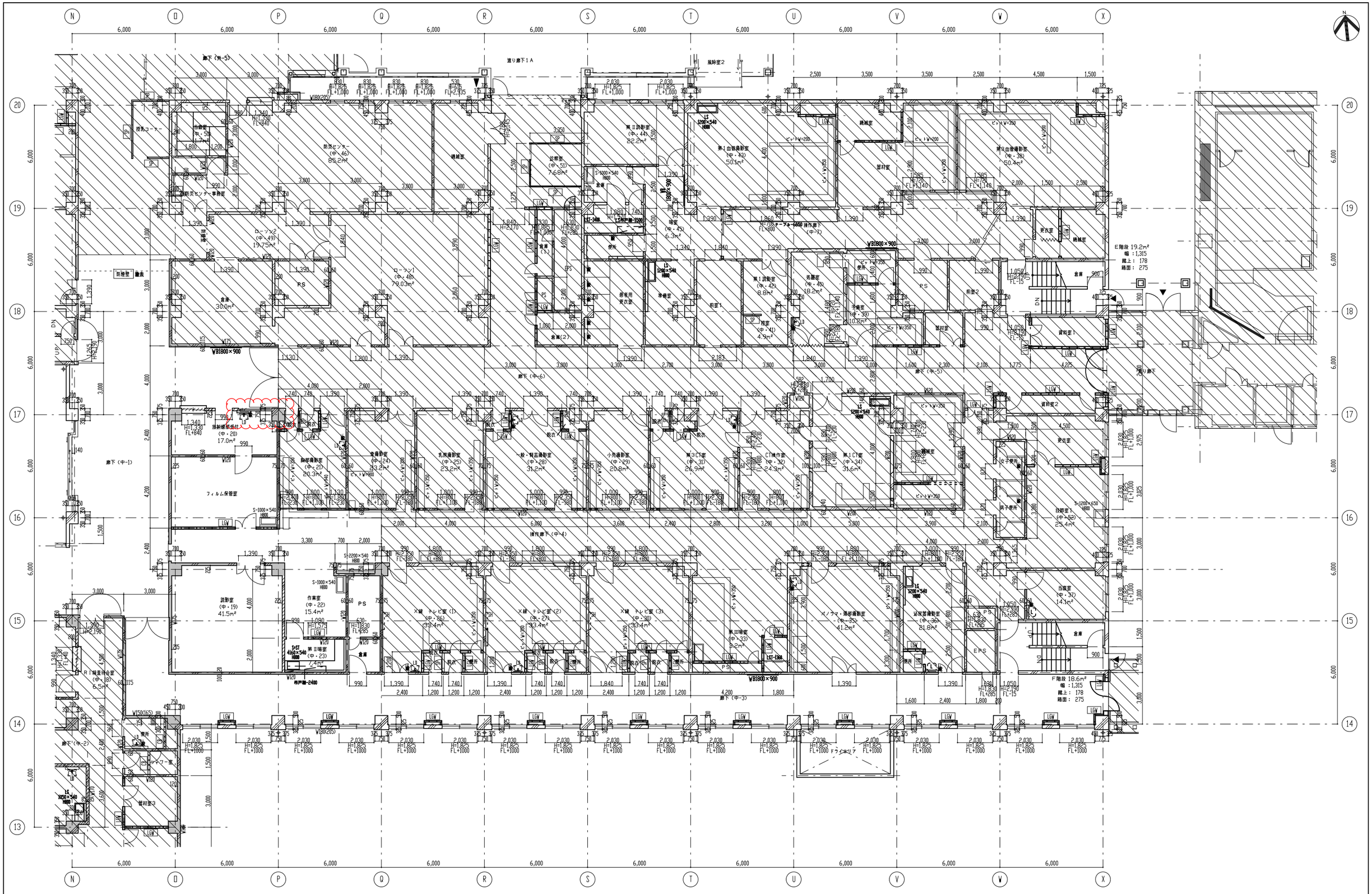
設計業務名
山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE
1階平面詳細図(1)（既存、撤去）

SCALE
A1：1/100
A2：－
A3：1/200

DATE
'19・03・

DRAWING NO.
D — 37



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁　（撤去）	壁スリット位置（垂直）　（新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁　（既存）	S- ステンレス流し台　（撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 医製品流し台　（撤去）	
＊内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁　（撤去）		
	LGV 軽量鉄骨間仕切壁　（撤去）		
	SP スチールパーティション　（撤去）		

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第42834号

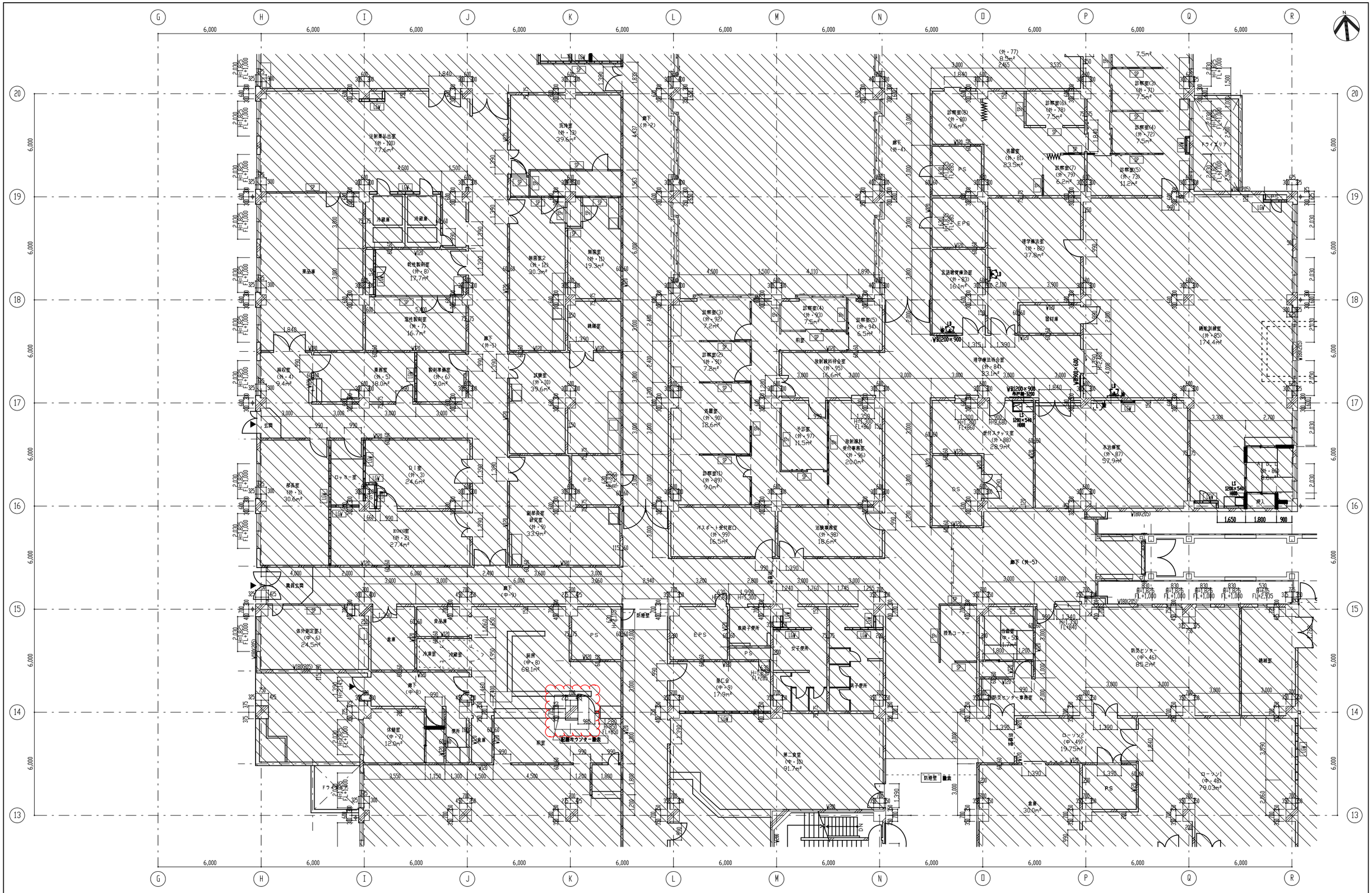
設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：1階平面詳細図(2)（既存、撤去）

DATE：'19・03・

SCALE：A1：1/100　A2：－　A3：1/200

DRAWING NO.：D — 38



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁 （撤去）	壁スリット位置（垂直） （新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁 （既存）	S- ステンレス流し台 （撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 医製品流し台 （撤去）	
＊内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁 （撤去）		
	LGW 軽量鉄骨間仕切壁 （撤去）		
	SP スチールパーティション （撤去）		

工事名
山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事
山梨大学施設・環境部
部長 課長 補佐 担当

株式会社 教育施設研究所
ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第43834号

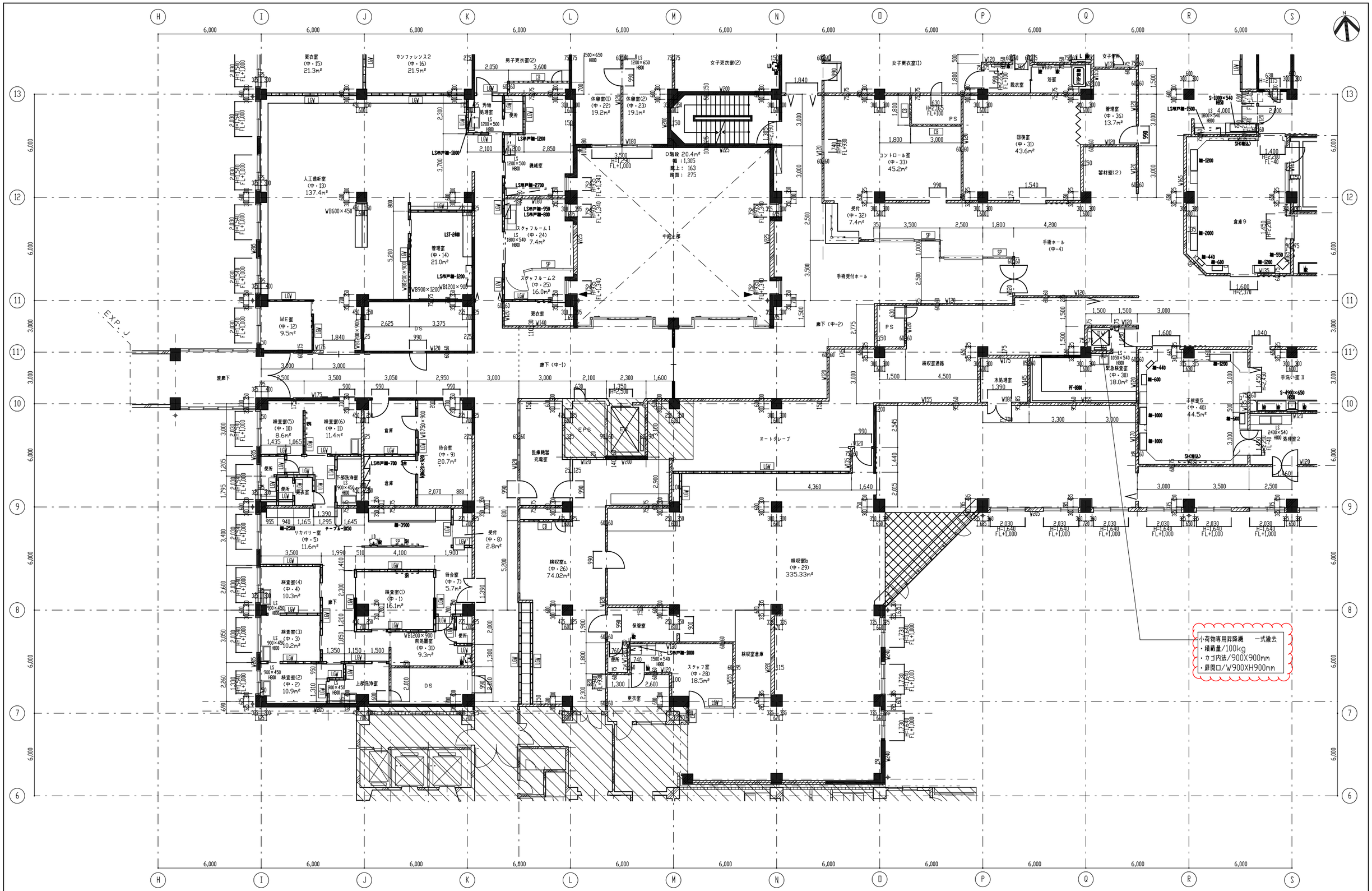
設計業務名
山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE
1階平面詳細図(3)（既存、撤去）

SCALE
A1: 1/100
A2: —
A3: 1/200

DATE
'19・03・

DRAWING NO.
D — 39



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁　（撤去）	壁スリット位置（垂直）　（新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁　（既存）	S- ステンレス流し台　（撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 医製品流し台　（撤去）	
＊内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁　（撤去）		
	LGV 軽量鉄骨間仕切壁　（撤去）		
	SP スチールパーティション　（撤去）		

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH：東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

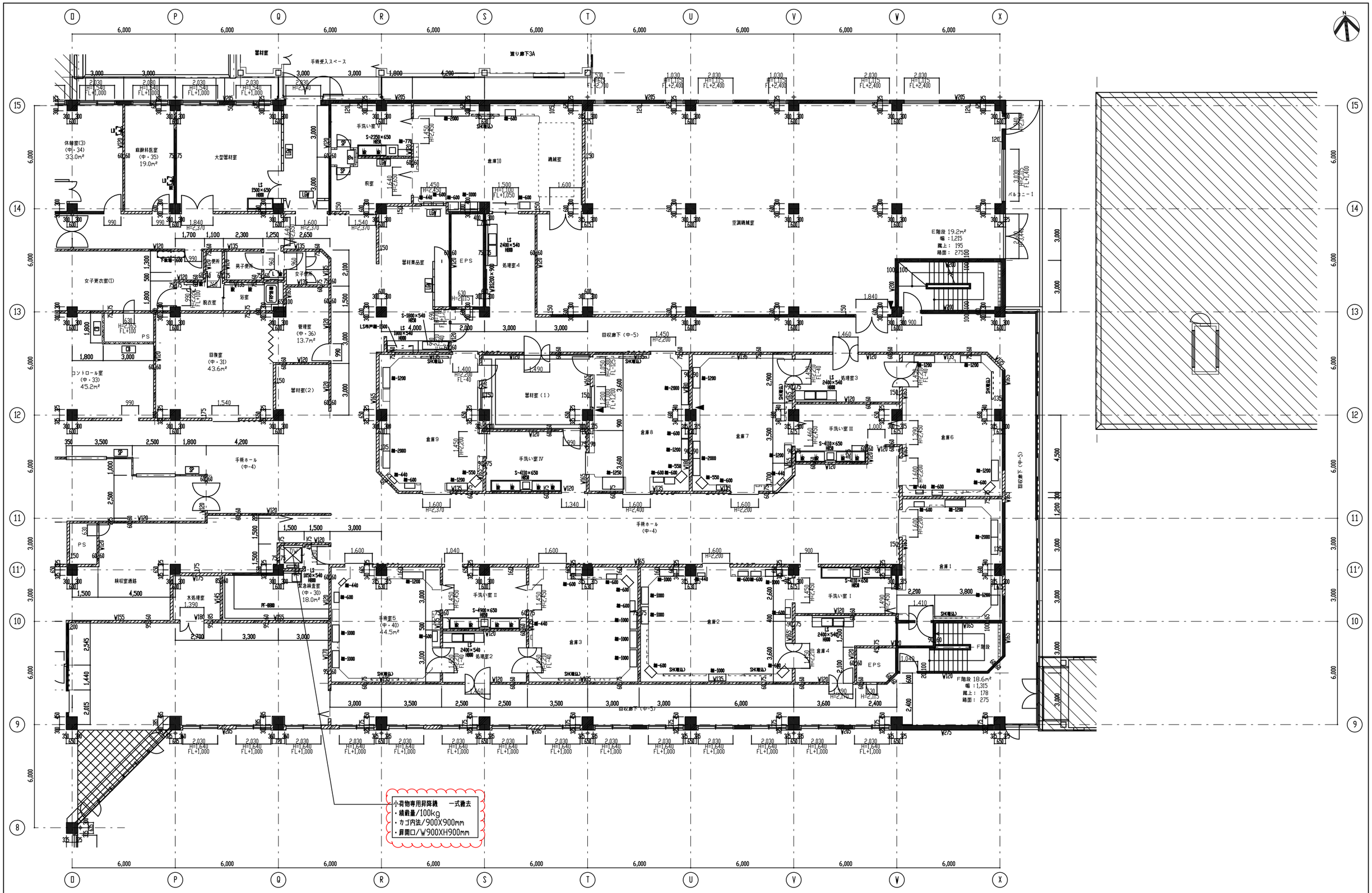
設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：3階平面詳細図(1)（既存、撤去）

SCALE：A1：1/100　A2：－　A3：1/200

DATE：'19・03・

DRAWING NO.：D — 44



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁　（撤去）	壁スリット位置（垂直）　（新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁　（既存）	S- ステンレス流し台　（撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 既製品流し台　（撤去）	
※内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁　（撤去）		
	LGV 軽量鉄骨間仕切壁　（撤去）		
	SP スチールパーティション　（撤去）		

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第42834号

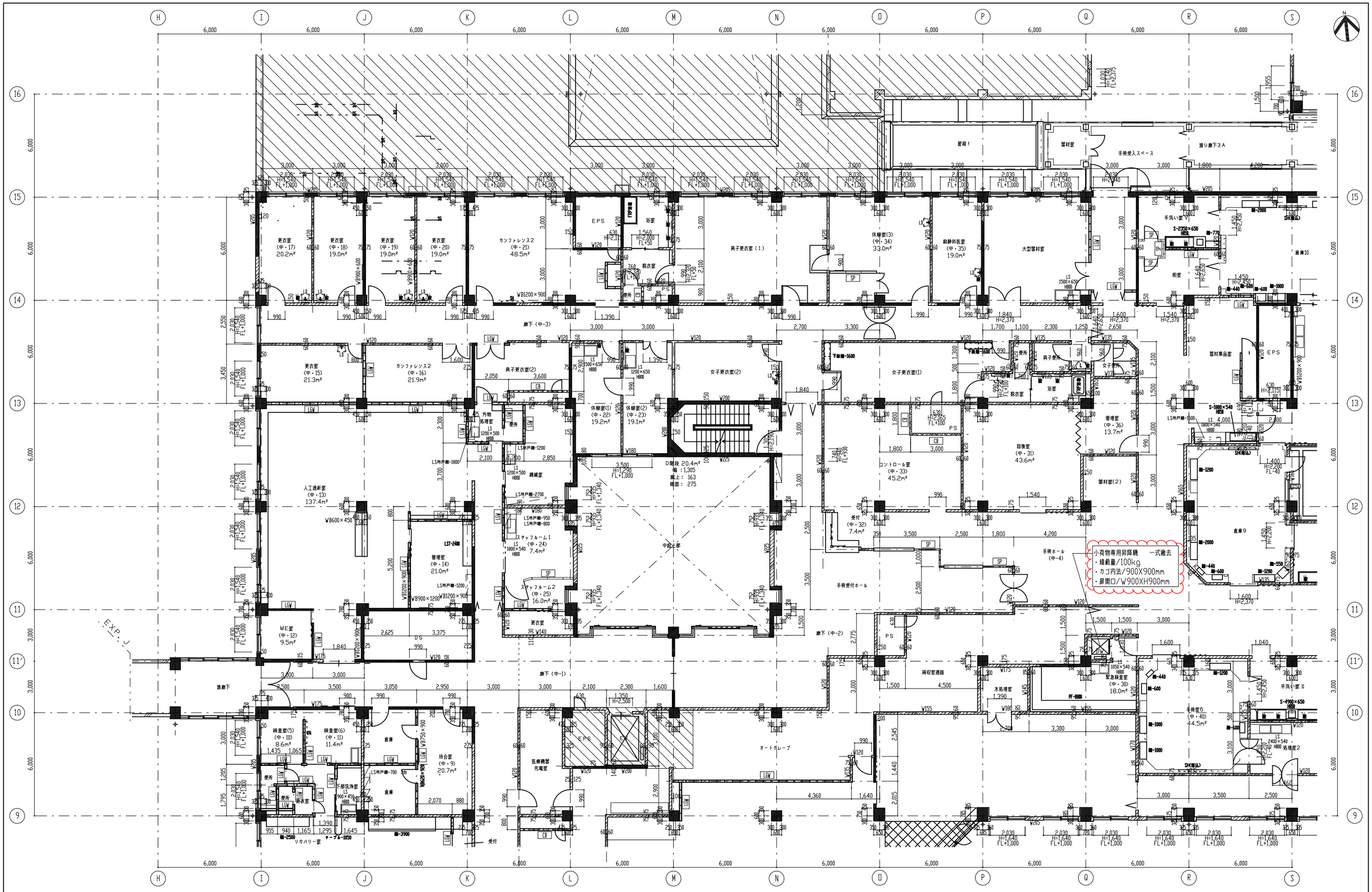
建設施設名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DRAWING TITLE：3階平面詳細図(2)（既存、撤去）

SCALE：A1: 1/100　A2: －　A3: 1/200

DATE：'19・03・

DRAWING NO.：D － 45



工事範囲外を示す。	鉄筋コンクリート壁　（撤去）	壁スリット位置（垂直）　（新設：本工事）	
解体撤去範囲を示す。	鉄筋コンクリート壁　（既存）	S- ステンレス流し台　（撤去）	
解体撤去範囲を示す。（東病棟解体時に撤去）＜別途工事＞	W○○は壁厚を示す（特記ない壁厚は150）	LS- 既製品流し台　（撤去）	
＊内装撤去は仕上げ表による。	CB コンクリートブロック壁　（撤去）		
	LGV 軽量鉄骨間仕切壁　（撤去）		
	SP スチールパーティション　（撤去）		

工事名：山梨大学（医病）中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長　課長　補佐　担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第42334号

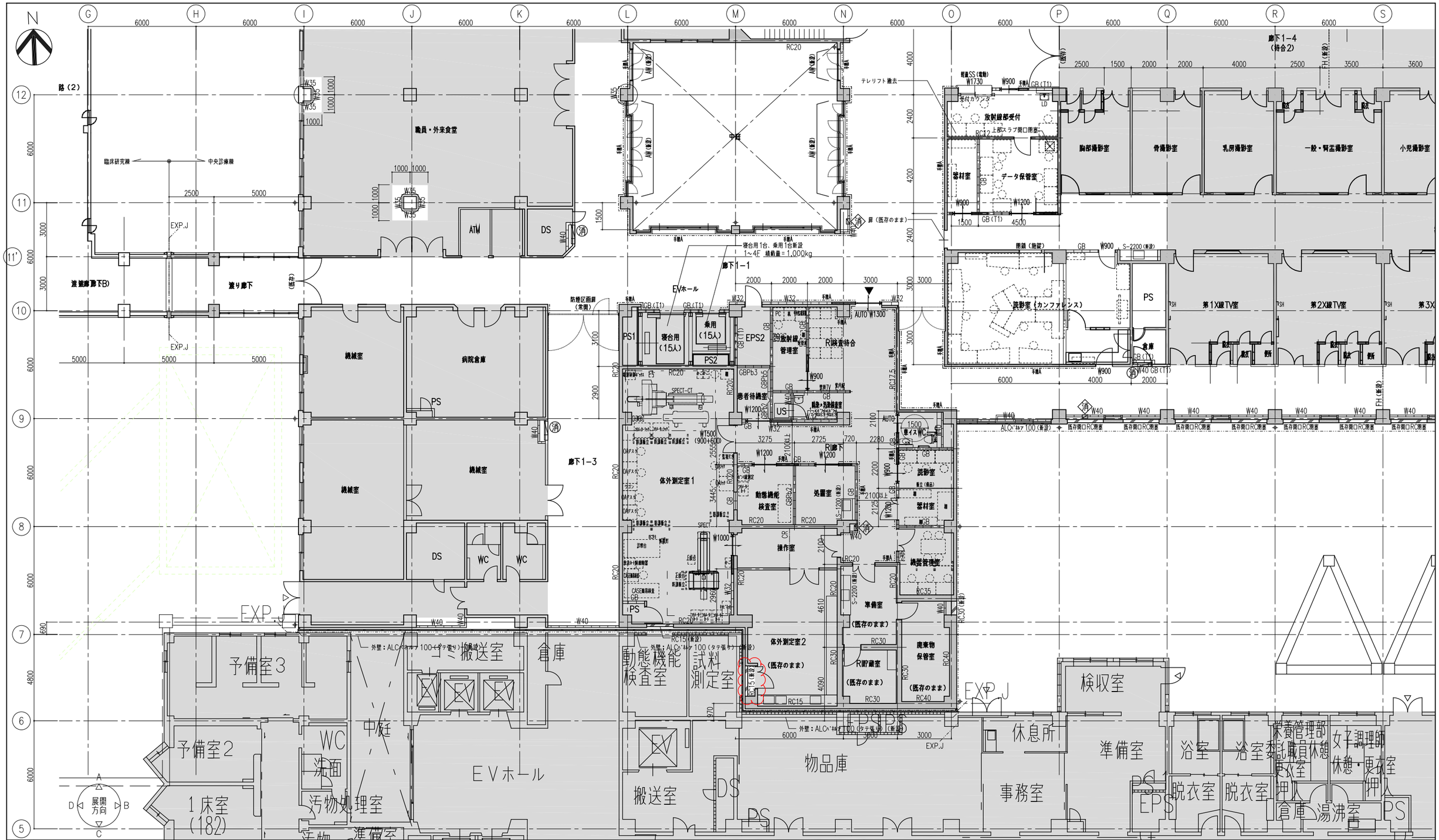
設計業務名：山梨大学（医病）附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DATE：'19・03・

DRAWING TITLE：3階平面詳細図(3)（既存、撤去）

SCALE：A1：1/100　A2：－　A3：1/200

DRAWING NO.：D — 46



GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面)	梁下orスラブ下	GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面)	梁下orスラブ下	GB(T1) X (X=Pbt)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁		梁下orスラブ下	W10	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面)	オーキ:天井+50 LGW:天井+200	RC○○ 鉄筋コンクリート壁（既存）＊RC○○は壁厚を示す（特記なき壁厚 外壁：180 内壁：150）
GB(T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GB(T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GB−R(H)ｱ9.5+GB−F(V)ｱ21+21+LGW+鉛板ｱ1+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5 GWｱ50洗場			梁下orスラブ下	W20	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面)	天井止	RC○○ 鉄筋コンクリート壁（新設）＊RC○○は壁厚を示す
GB(T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+音響絶縁体+GB−F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GB(T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	LGW+音響絶縁体+GB−F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GBX	LGW+鉛板ｱ1+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場 (X=Pbt)		梁下orスラブ下	W30	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	オーキ:天井+50 LGW:天井+200	CB○○ コンクリートブロック壁（既存）＊CB○○は壁厚を示す（特記なき壁厚 100）
GB(T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+垂鉛鉄板ｱ0.8+GB−F(V)ｱ21+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GB(T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	LGW+垂鉛鉄板ｱ0.8+GB−F(V)ｱ21+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	W50X	LGW+鉛板ｱ1+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面) GWｱ50洗場 (X=Pbt)		梁下orスラブ下	W40	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	天井止	LGW LGW壁（既存）
W50(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+GB−F(V)ｱ21+21(片面) GWｱ50洗場	梁下orスラブ下	GB	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面)		梁下orスラブ下	W(T1) X	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 ＊仕様については矣通詳細図による (X=Pbt)		梁下orスラブ下	W50	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	梁下orスラブ下	
GB(T1) K	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）	LGW+GB−F(V)ｱ21+21(片面)	梁下orスラブ下	GB6	LGW+GB−F(V)ｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場		梁下orスラブ下	WX	＊仕様については矣通詳細図による(両面) (X=Pbt)		梁下orスラブ下	W32	LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	オーキ:天井+50 LGW:天井+200	◁ 壁スリット位置を示す
				GB6S	LGW+音響絶縁体+GB−F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50洗場		梁下orスラブ下	W51X	＊仕様については矣通詳細図による(片面) (X=Pbt)		梁下orスラブ下	W33	断熱材+直付LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	オーキ:天井+50 LGW:天井+200	◎ 柱補強（SRF工法）位置を示す
				GB3S	LGW+垂鉛鉄板ｱ0.8+GB−F(V)ｱ21+GB−R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50洗場		梁下orスラブ下					W35	直付LGW+GB−Rｱ12.5+GB−R(H)ｱ9.5(片面)	オーキ:天井+50	

［凡例］

：工事範囲外を示す

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長	課長	補佐	担当

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

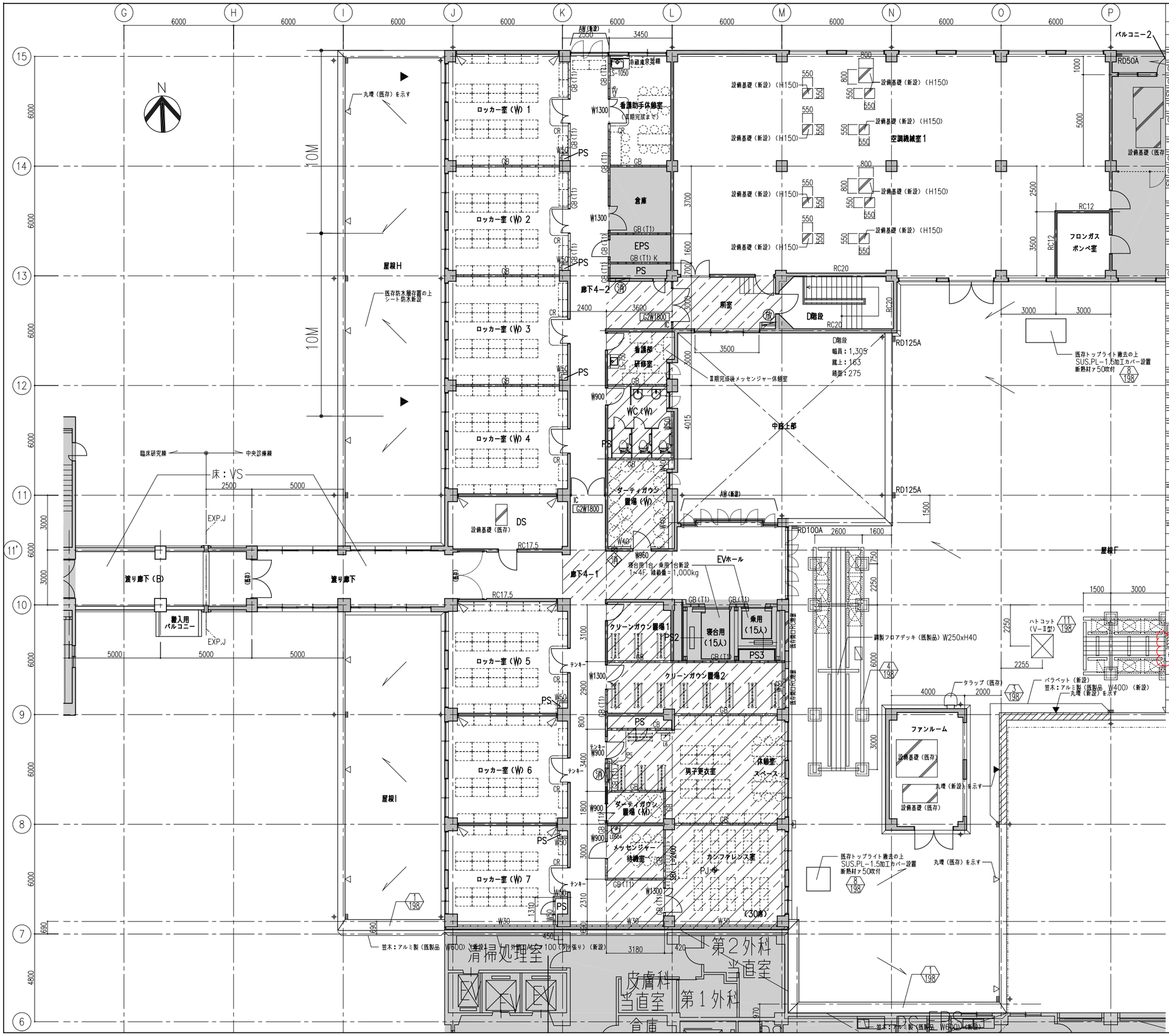
設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

DATE：'19・03・

DRAWING TITLE：1階平面詳細図(2)(改修) 放射線部<RI検査室>

SCALE：A1: 1:100 / A2: − / A3: 1:200

DRAWING NO.：D − 55



［ 凡 例 ］

GB (T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面)	梁下or(スラブ下
GB (T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB (T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+音響絶縁体+GB-F (V) ｱ15+15 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB (T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F (V) ｱ21+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
W50 (T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F (V) ｱ21+21 (片面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB (T1) K	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F (V) ｱ21+21 (片面)	梁下or(スラブ下
GB (T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面)	梁下or(スラブ下
GB (T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB (T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+音響絶縁体+GB-F (V) ｱ15+15 (両面) GWｱ50充填	
GB (T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F (V) ｱ21+GB-R (H) 15 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB	LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面)	梁下or(スラブ下
GBG	LGW+GB-F (V) ｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GBS	LGW+音響絶縁体+GB-F (V) ｱ15+15 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GBS3	LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F (V) ｱ21+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填	梁下or(スラブ下
GB (T1) X (X=Pbd)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	梁下or(スラブ下
	GB-R (H) ｱ9.5+GB-F (V) ｱ21+21+LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 GWｱ50充填	
GBX	LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面) GWｱ50充填 (X=Pbd)	梁下or(スラブ下
W50X	LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面) GWｱ50充填 (X=Pbd)	梁下or(スラブ下
W (T1) X	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 ＊仕様については矢通詳細図による (X=Pbd)	梁下or(スラブ下
WX	＊仕様については矢通詳細図による (両面) (X=Pbd)	梁下or(スラブ下
W51X	＊仕様については矢通詳細図による (片面) (X=Pbd)	梁下or(スラブ下
W10	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面)	ボ-F:天井+50 LGW:梁下・スラブ
W20	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (両面)	天井止
W30	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	ボ-F:天井+50 LGW:梁下・スラブ
W40	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	天井止
W50	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	梁下or(スラブ下
W32	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	ボ-F:天井+50 LGW:天井+200
W33	断熱材＋直付LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	ボ-F:天井+50 LGW:天井+200
W35	直付LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R (H) ｱ9.5 (片面)	ボ-F:天井+50
RCoo	鉄筋コンクリート壁（既存）＊RCOOは壁厚を示す（特記なき壁厚 外壁：180 内壁：150）	
RCoo	鉄筋コンクリート壁（新設）＊RCOOは壁厚を示す	
CBoo	コンクリートブロック壁（既存）＊CBOOは壁厚を示す（特記なき壁厚 100）	
LGW	LGW壁（既存）	
	壁スリット位置を示す	
	柱補強（SRF工法）位置を示す	
［ 凡 例 ］		
	▶ ：非常用進入口（代替）を示す	
	：工事範囲外を示す	
	：床・壁・天井改修範囲を示す	
	＊上記の範囲以外は、床・壁のみ改修とする	

工事名
山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

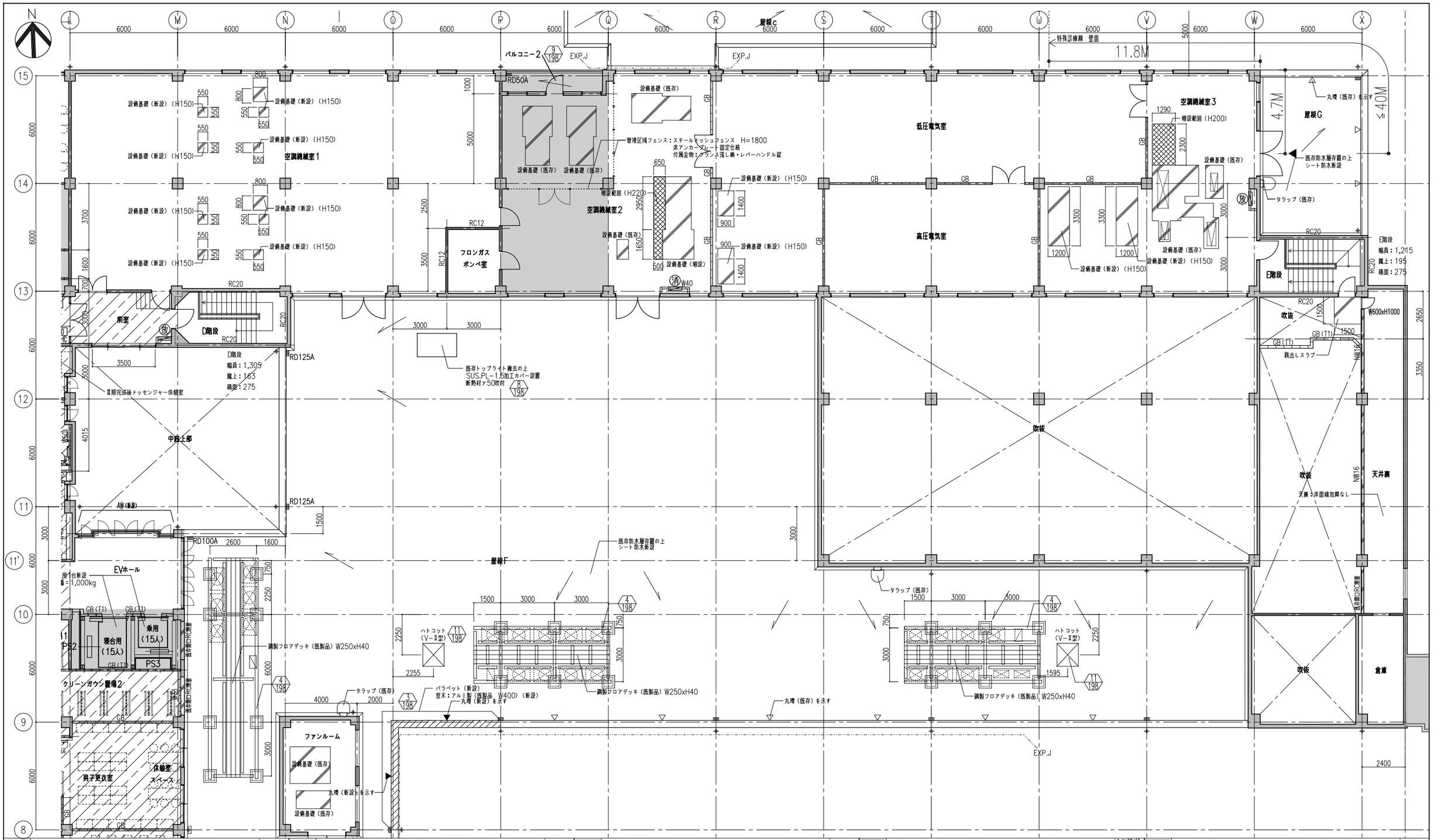
部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH	APPR. BY	CHKD. BY	DRAWN BY
東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号			

設計業務名	DATE
山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	'19・03・

DRAWINGTITLE	SCALE	DRAWINGNO.
4階平面詳細図(1)(改修) 看護部	A1: 1:100 A2: － A3: 1:200	D － 61



GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	床下orスラブ下	GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	床下orスラブ下	GB(T1) X (X=Pbt)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 CB-R(H)ァ9.5+GB-F(V)ァ21+21+LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5 GWァ50充填	床下orスラブ下	W10	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	ボードt天井+50 LGWt天井+スラブ下	RC○○	鉄筋コンクリート壁（既存）＊RC○○は壁厚を示す（特記なき壁厚　外壁：180　内壁：150）		
GB(T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	GB(T1) G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	GBX	CB-R(H)ァ9.5+GB-F(V)ァ21+21+LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5 GWァ50充填		W20	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	天井止	RC○○	鉄筋コンクリート壁（新設）＊RC○○は壁厚を示す		
GB(T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	GB(T1) S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	W50X	LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填 (X=Pbt)	床下orスラブ下	W30	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	ボードt天井+50 LGWt天井+スラブ下	CB○○	コンクリートブロック壁（既存）＊CB○○は壁厚を示す（特記なき壁厚　100）		
GB(T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+垂鉛鉄板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	GB(T1) S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+垂鉛鉄板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)15(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	W(T1) X	LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面) GWァ50充填 (X=Pbt)	床下orスラブ下	W40	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	天井止	LGW	LGW壁（既存）		
W50(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ21+21(片面) GWァ50充填	床下orスラブ下	GB	LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	床下orスラブ下	WX	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 ＊仕様については夫適詳細図による (X=Pbt)	床下orスラブ下	W50	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	床下orスラブ下				
GB(T1) K	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ21+21(片面)	床下orスラブ下	GBG	LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下	W51X	＊仕様については夫適詳細図による (X=Pbt)	床下orスラブ下	W32	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	ボードt天井+50 LGWt天井+200				
			GBS	LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下				W33	断熱材+直付LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	ボードt天井+50 LGWt天井+200				
			GBS3	LGW+垂鉛鉄板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	床下orスラブ下				W35	直付LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	ボードt天井+50				

[凡 例]

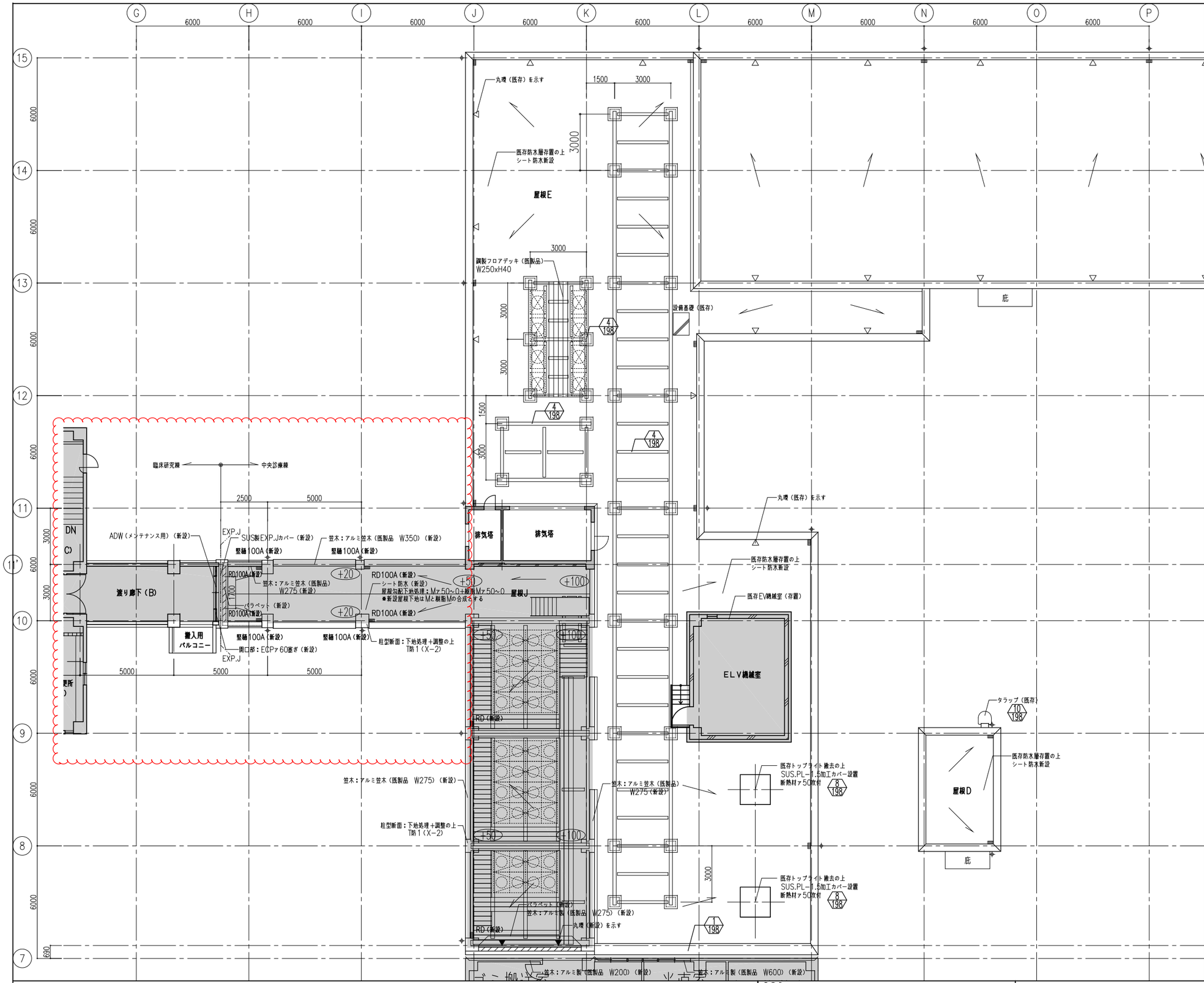
▶ ：非常用進入口(代替)を示す

：工事範囲外を示す

：床・壁・天井改修範囲を示す

＊上記の範囲以外は、床・壁のみ改修とする

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所		設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	DATE	'19・03・
	山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY		DRAWING TITLE	4階平面詳細図(2)(改修) 電気室・空調機械室	SCALE	A1: 1:100 A2: - A3: 1:200
部長 / 課長 / 補佐 / 担当		東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号				DRAWING NO.	D — 62

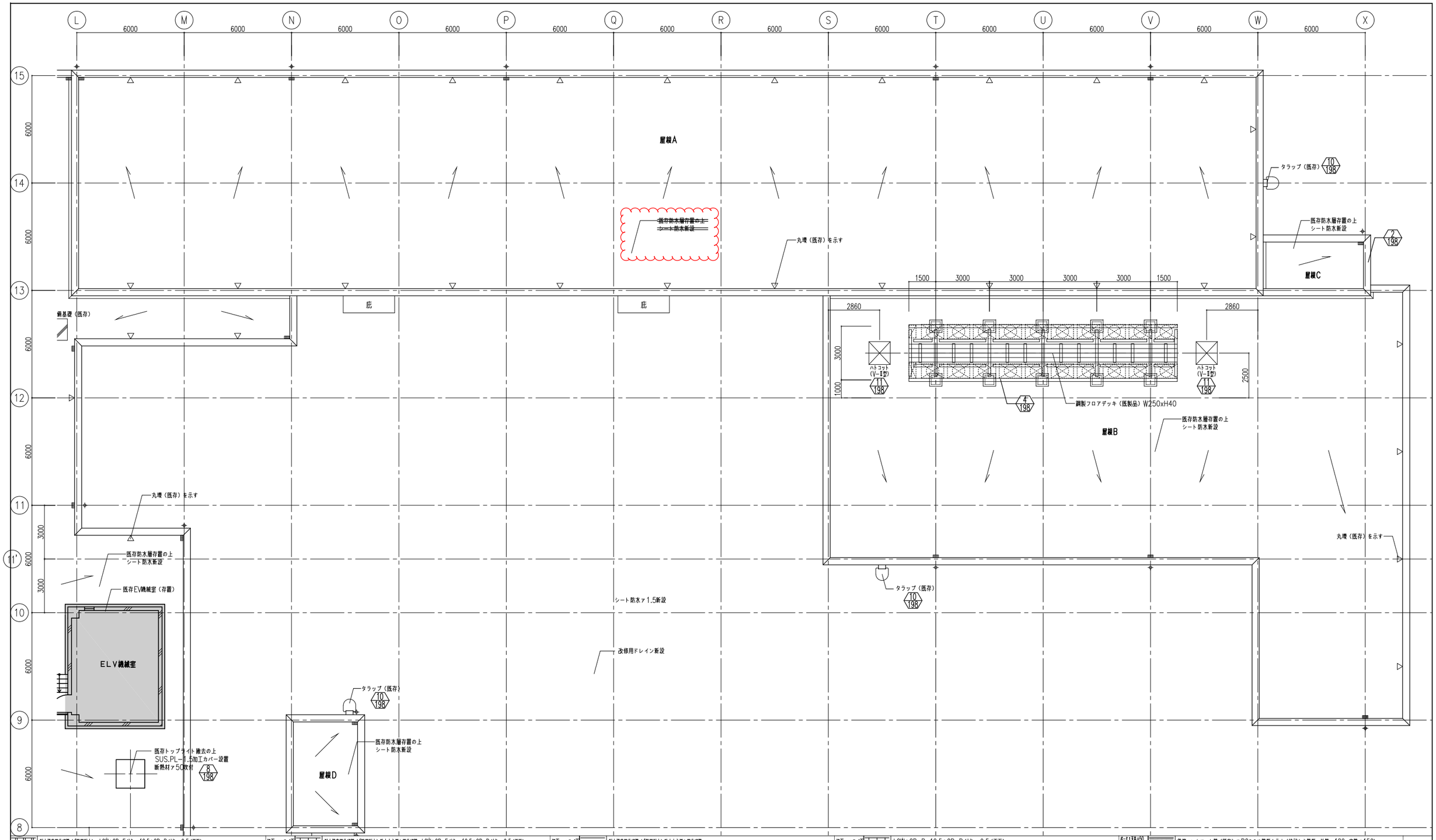


［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面)	梁下orスラブ下
GB(T1)G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB(T1)S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB(T1)S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F(V)ｱ21+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
W50(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ｱ21+21(片面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB(T1)K	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ｱ21+21(片面)	梁下orスラブ下
GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面)	梁下orスラブ下
GB(T1)G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB(T1)S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50充填	
GB(T1)S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F(V)ｱ21+GB-R(H)15(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB	LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面)	梁下orスラブ下
GBG	LGW+GB-F(V)ｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GBS	LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ｱ15+15(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GBS3	LGW+亜鉛鉄板ｱ0.8+GB-F(V)ｱ21+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GB(T1)X (X=Pbd)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 GB-R(H)ｱ9.5+GB-F(V)ｱ21+21+LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5 GWｱ50充填	梁下orスラブ下
GBX	LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面) GWｱ50充填 (X=Pbd)	梁下orスラブ下
W50X	LGW+鉛板ｱt+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面) GWｱ50充填 (X=Pbd)	梁下orスラブ下
W(T1)X	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 ＊仕様については矢通詳細図による (X=Pbd)	梁下orスラブ下
WX	＊仕様については矢通詳細図による(両面) (X=Pbd)	梁下orスラブ下
W51X	＊仕様については矢通詳細図による(片面) (X=Pbd)	梁下orスラブ下
W10	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面)	ボ-F:天井+50 LGW:梁下・スラブ
W20	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(両面)	天井止
W30	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	ボ-F:天井+50 LGW:梁下・スラブ
W40	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	天井止
W50	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	梁下orスラブ下
W32	LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	ボ-F:天井+50 LGW:天井+200
W33	断熱材＋直付LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	ボ-F:天井+50 LGW:天井+200
W35	直付LGW+GB-Rｱ12.5+GB-R(H)ｱ9.5(片面)	ボ-F:天井+50
RCoo	鉄筋コンクリート壁（既存）＊RCOOは壁厚を示す（特記なき壁厚 外壁：180 内壁：150）	
RCoo	鉄筋コンクリート壁（新設）＊RCOOは壁厚を示す	
CBoo	コンクリートブロック壁（既存）＊CBOOは壁厚を示す（特記なき壁厚 100）	
LGW	LGW壁（既存）	
	壁スリット位置を示す	
	柱補強（SRF工法）位置を示す	

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事
	山梨大学施設・環境部
部長 / 課長 / 補佐 / 担当	
株式会社 教育施設研究所	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号
設計業務名	山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務
DRAWING TITLE	5階平面詳細図(1)(改修)
SCALE	A1: 1:100 A2: - A3: 1:200
DATE	'19・03・
DRAWING NO.	D — 63



GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	塗下orスラブ下	GB(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	塗下orスラブ下	GB(T1)X (X=Pbt)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁	塗下orスラブ下	W10	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	オープン天井+50 LGW上端下+スラブ内	RC○○	鉄筋コンクリート壁（既存）＊RC○○は壁厚を示す（特記なき壁厚 外壁：180 内壁：150）		
GB(T1)G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	GB(T1)G	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下		GB-R(H)ァ9.5+GB-F(V)ァ21+21+LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5 GWァ50充填		W20	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	天井止	RC○○	鉄筋コンクリート壁（新設）＊RC○○は壁厚を示す		
GB(T1)S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	GB(T1)S	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	GBX	LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填 (X=Pbt)	塗下orスラブ下	W30	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	オープン天井+50 LGW上端下+スラブ内	CB○○	コンクリートブロック壁（既存）＊CB○○は壁厚を示す（特記なき壁厚 100）		
GB(T1)S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+音響絶縁体+垂鉛板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	GB(T1)S3	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 LGW+音響絶縁体+垂鉛板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)15(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	W50X	LGW+鉛板ァt+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面) GWァ50充填 (X=Pbt)	塗下orスラブ下	W40	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	天井止	LGW	LGW壁（既存）		
W50(T1)	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ21+21(片面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	GB	LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面)	塗下orスラブ下	W(T1)X	耐火構造間仕切壁（1時間耐火）防火上主要な間仕切壁 ＊仕様については矢適詳細図による (X=Pbt)	塗下orスラブ下	W50	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	塗下orスラブ下				
GB(T1)K	耐火構造間仕切壁（1時間耐火） LGW+GB-F(V)ァ21+21(片面)	塗下orスラブ下	GBG	LGW+GB-F(V)ァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	WX	＊仕様については矢適詳細図による(両面) (X=Pbt)	塗下orスラブ下	W32	LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	オープン天井+50 LGW上端下+200	◁	壁スリット位置を示す		
			GBS	LGW+音響絶縁体+GB-F(V)ァ15+15(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下	W51X	＊仕様については矢適詳細図による(片面) (X=Pbt)	塗下orスラブ下	W33	断熱材+直付LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	オープン天井+50 LGW上端下+200	◯	柱補強（SRF工法）位置を示す		
			GBS3	LGW+垂鉛板ァ0.8+GB-F(V)ァ21+GB-R(H)ァ9.5(両面) GWァ50充填	塗下orスラブ下				W35	直付LGW+GB-Rァ12.5+GB-R(H)ァ9.5(片面)	オープン天井+50				

［ 凡 例 ］

：工事範囲外を示す

工事名	山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事						
	山梨大学施設・環境部						
部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号

設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

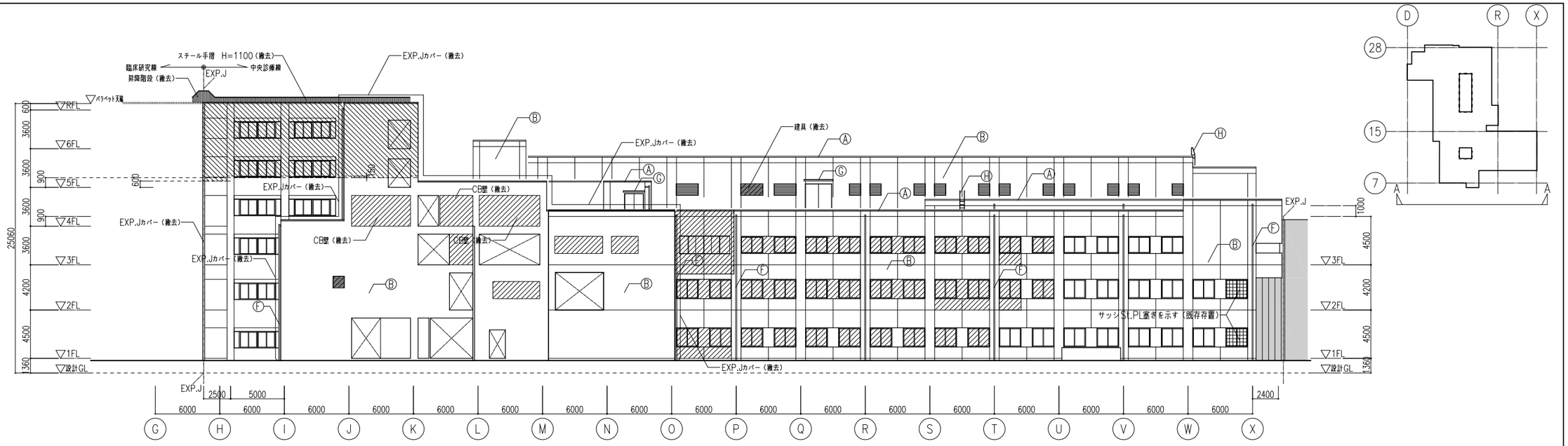
DATE：'19・03・

DRAWING TITLE：5階平面詳細図(2)(改修)

SCALE：A1: 1:100 / A2: － / A3: 1:200

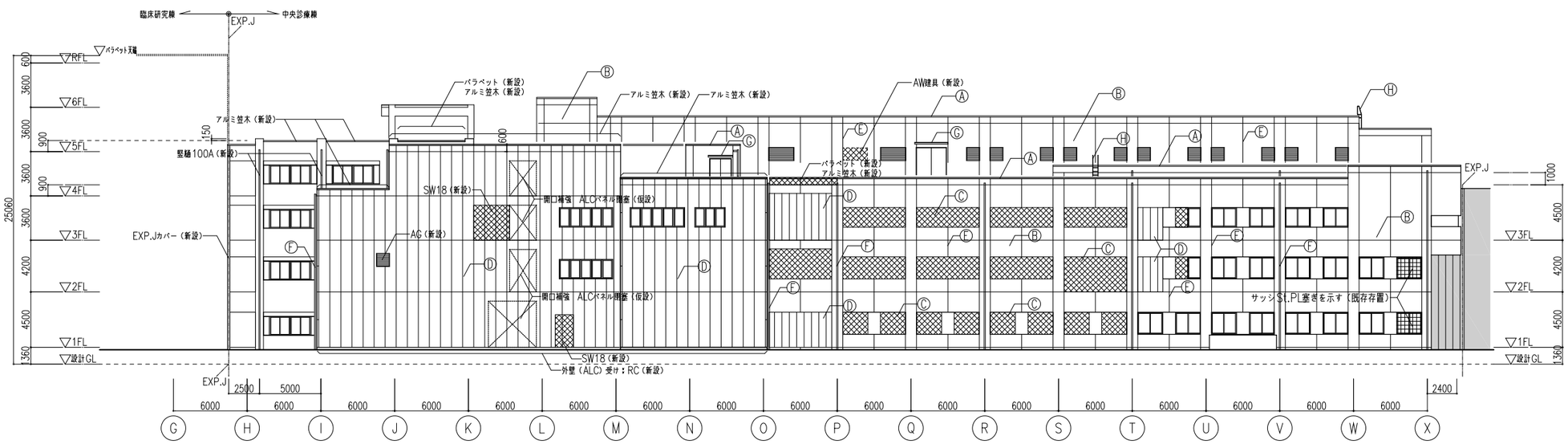
DRAWING NO.：D — 64

既 存



A-A 立面図 S=1:200

改 修



A-A 立面図 S=1:200

［ 凡 例 ］

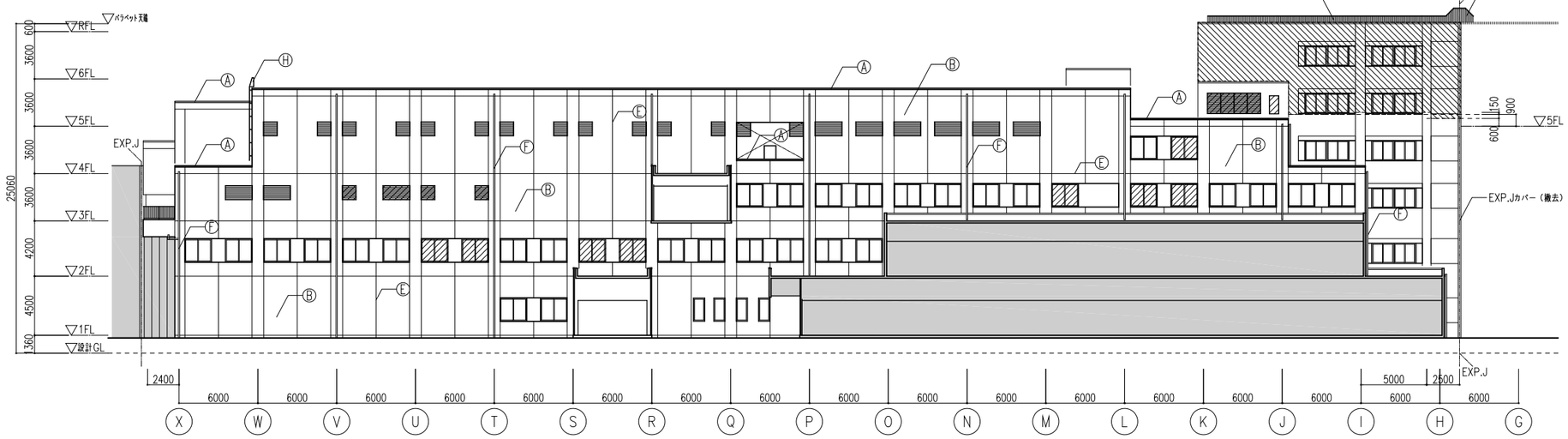
- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む 別途工事）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

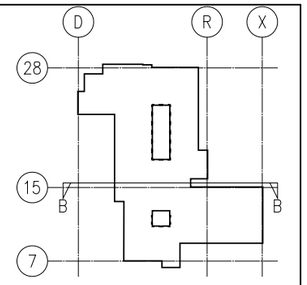
［ 仕上凡例 ］

記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製笠木（既製品） 改修：既存笠木ケレンの上 塗装吹付	Ⓒ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C-W（A）打増ｱ25 浸透性吸水防止剤塗布	Ⓔ	目地	既存目地材撤去の上 新設充填	Ⓖ	庇	既存：防水モルタル 改修：既存存置の上 下防1（X-2）						
Ⓑ	外壁	既存：外部用複層模様吹付 改修：既存存置の上 水洗い	Ⓓ	外壁	（開口閉鎖部） ALCパネルｱ100 タテ張り 複層塗材E	Ⓕ	竪樋	既存：配管用炭素鋼鋼管（白ガス管） 改修：既存竪樋 DP塗替え	Ⓗ	タラップ	既存：ステンレス製（既製品） 改修：既存品 洗浄						

山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	'19・03・				
山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE 立面図(1)(既存・改修) 中央診療棟	SCALE A1: 1:200 A2: - A3: 1:400	DRAWING NO. D — 67			
部長 / 課長 / 補佐 / 担当	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号						

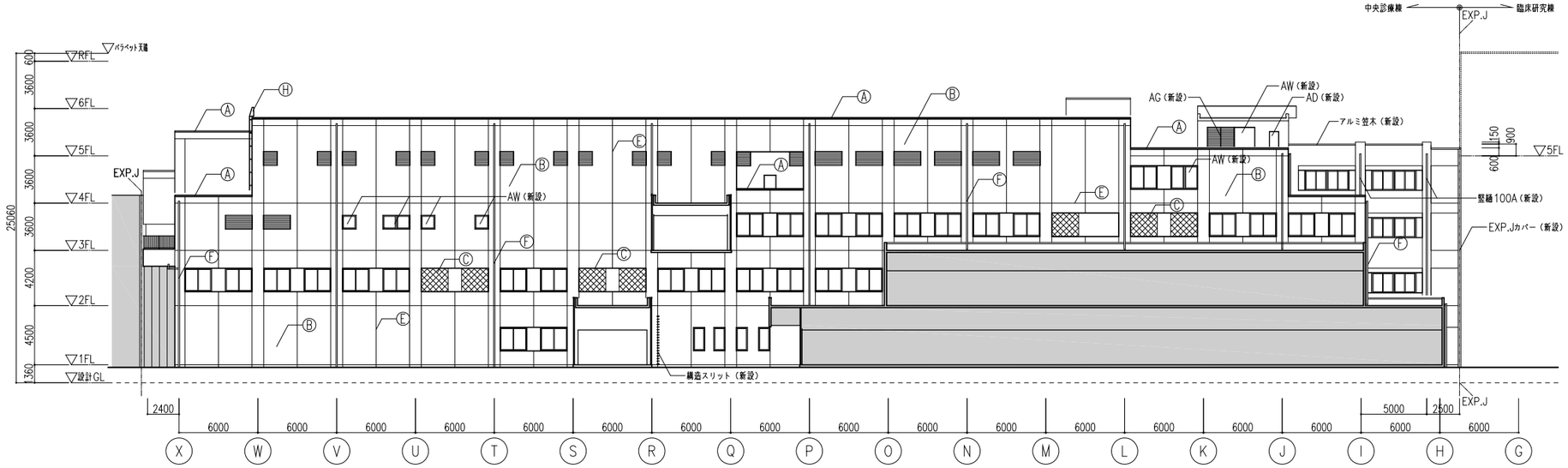
既 存





B−B 立面図 S=1:200

改 修



B−B 立面図 S=1:200

［ 凡 例 ］

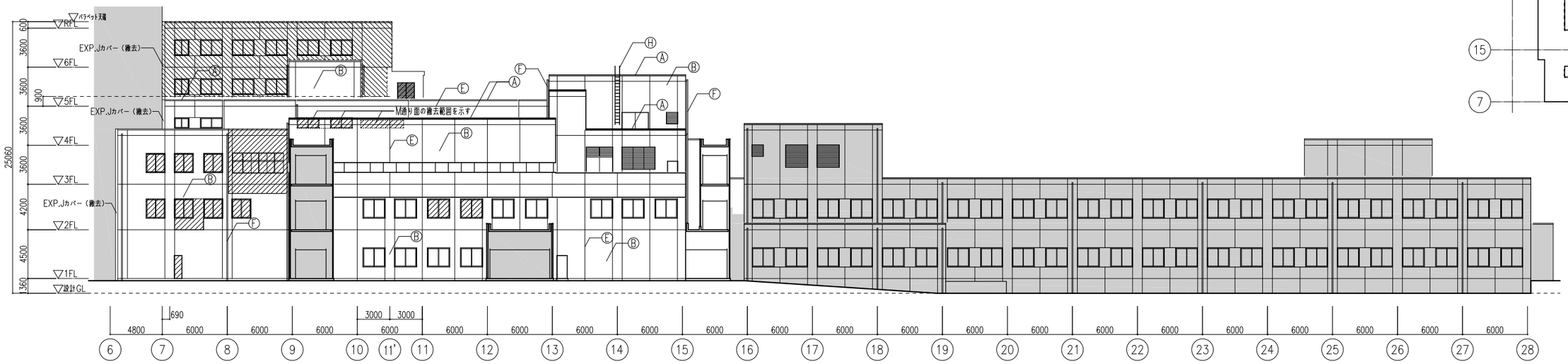
- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む 別途工事）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

［ 仕上凡例 ］

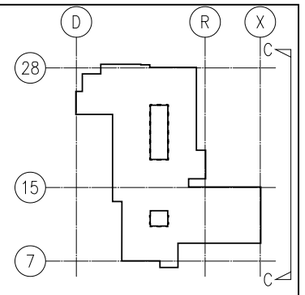
記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製笠木（既製品） 改修：既存笠木ケレンの上 塗装吹付	Ⓒ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C−W（A）打増ｱ25 浸透性吸水防止剤塗布	Ⓔ	目地	既存目地材撤去の上 新設充填	Ⓖ	庇	既存：防水モルタル 改修：既存存置の上 下防1（X−2）						
Ⓑ	外壁	既存：外部用複層模様吹付 改修：既存存置の上 水洗い	Ⓓ	外壁	（開口閉鎖部） ALCパネルｱ100 タテ張り 複層塗材E	Ⓕ	竪樋	既存：配管用炭素鋼鋼管（白ガス管） 改修：既存竪樋 DP塗替え	Ⓗ	タラップ	既存：ステンレス製（既製品） 改修：既存品 洗浄						

山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	'19・03・
山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH 東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE 立面図(2)(既存・改修) 中央診療棟	SCALE A1: 1:200 A2: − A3: 1:400	DRAWING NO. D − 68
部長 / 課長 / 補佐 / 担当					

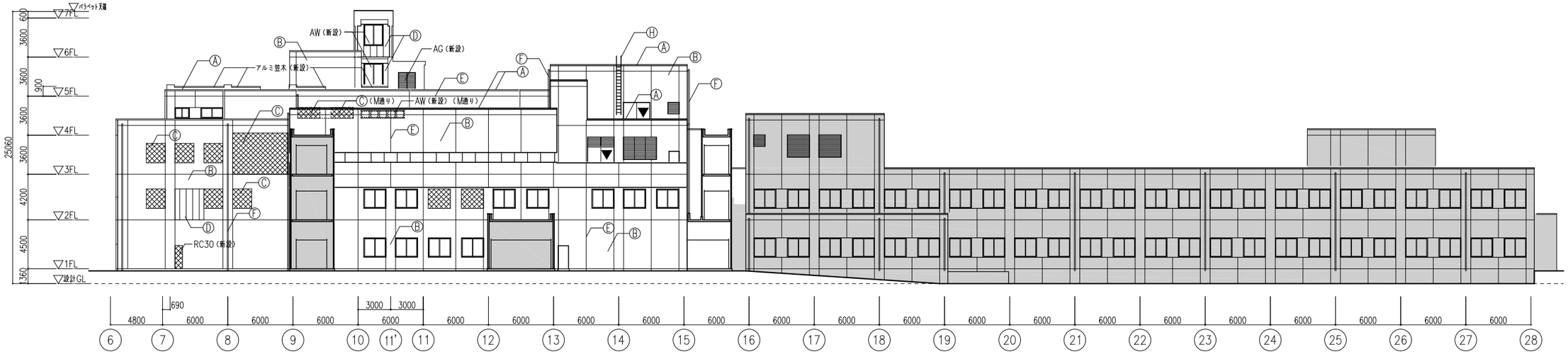
既 存



C−C 立面図　S=1:200



改 修



C−C 立面図　S=1:200

［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む　別途工事）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

［ 仕上凡例 ］

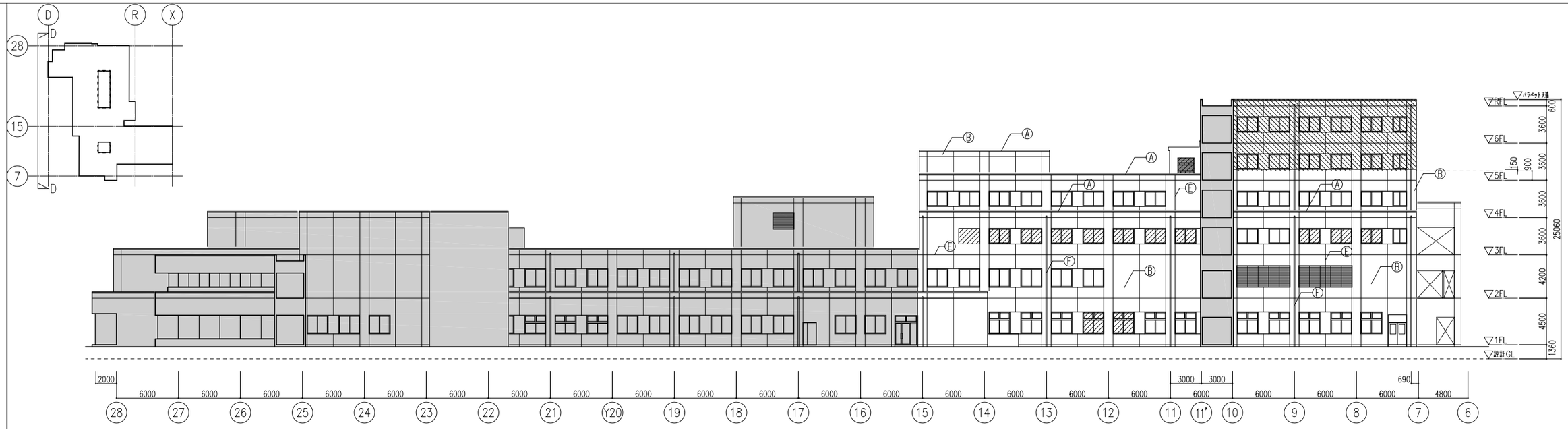
記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製笠木（既製品） 改修：既存笠木ケレンの上　塗装吹付	Ⓒ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C−W（A）打増ｱ25　浸透性吸水防止剤塗布	Ⓔ	目地	既存目地材撤去の上　新設充填	Ⓖ	庇	既存：防水モルタル 改修：既存存置の上　下防1（X−2）						
Ⓑ	外壁	既存：外部用複層模様吹付 改修：既存存置の上　水洗い	Ⓓ	外壁	（開口閉鎖部） ALCパネルｱ100　タテ張り　複層塗材E	Ⓕ	竪樋	既存：配管用炭素鋼鋼管（白ガス管） 改修：既存竪樋　DP塗替え	Ⓗ	タラップ	既存：ステンレス製（既製品） 改修：既存品　洗浄						

■凡例

▼ ：非常用進入口（代替）を示す

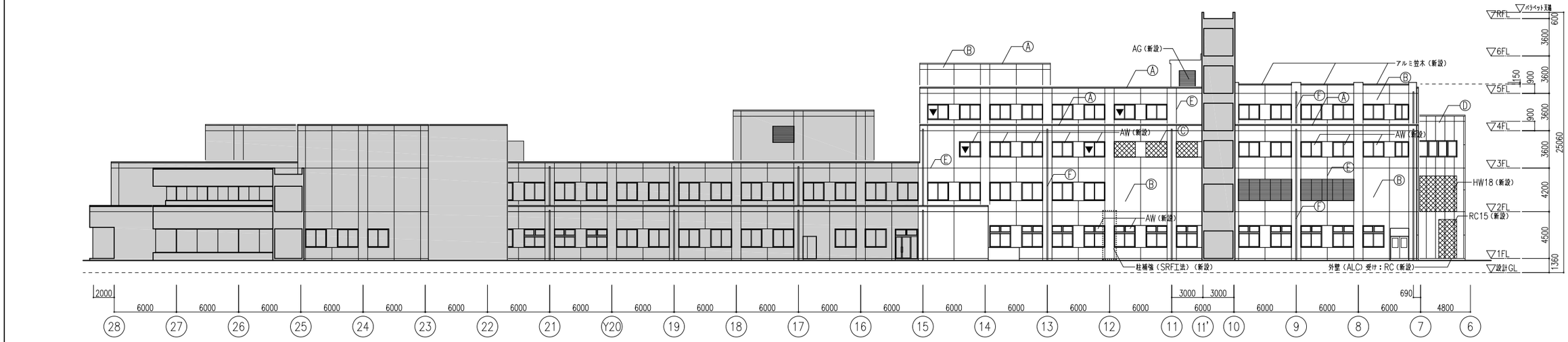
山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事				株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務		'19・03・
山梨大学施設・環境部				ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE	SCALE	DRAWING NO.
部長	課長	補佐	担当	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号	立面図(3)(既存・改修) 中央診療棟	A1: 1:200 A2: − A3: 1:400	D − 69

既 存



D−D 立面図　S=1:200

改 修



D−D 立面図　S=1:200

［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む　別途工事）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

［ 仕上凡例 ］

記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製笠木（既製品） 改修：既存笠木ケレンの上　塗装吹付	Ⓒ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C−W（A）打増ｱ25　浸透性吸水防止剤塗布	Ⓔ	目地	既存目地材撤去の上　新設充填	Ⓖ	庇	既存：防水モルタル 改修：既存存置の上　下防1（X−2）						
Ⓑ	外壁	既存：外部用複層模様吹付 改修：既存存置の上　水洗い	Ⓓ	外壁	（開口閉鎖部） ALCパネルｱ100　タテ張り　複層塗材E	Ⓕ	竪樋	既存：配管用炭素鋼鋼管（白ガス管） 改修：既存竪樋　DP塗替え	Ⓗ	タラップ	既存：ステンレス製（既製品） 改修：既存品　洗浄						

■凡例

▼ ：非常用進入口（代替）を示す

山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事							
山梨大学施設・環境部							
部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第4834号

設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

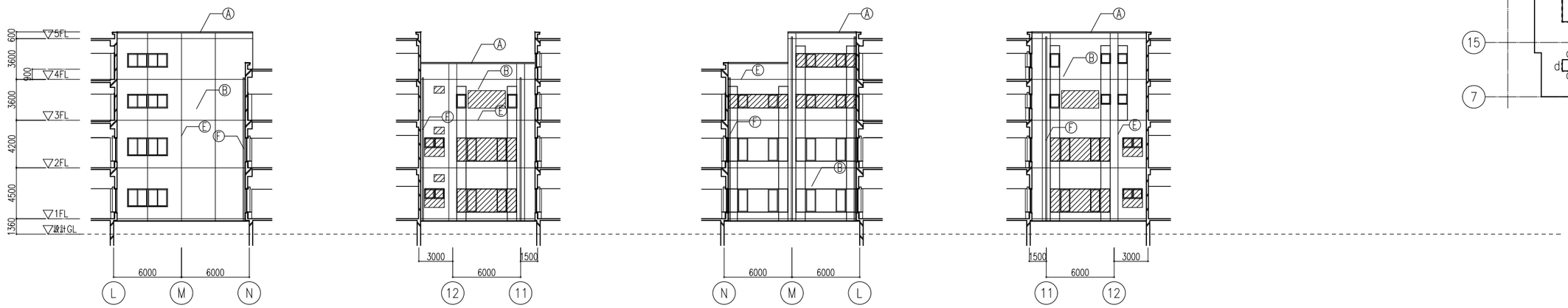
'19・03・

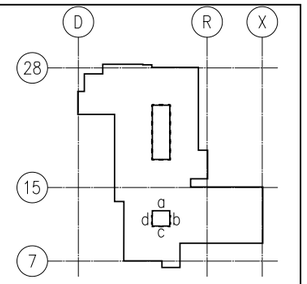
DRAWING TITLE：立面図(4)(既存・改修)
中央診療棟

SCALE：A1: 1:200　A2: −　A3: 1:400

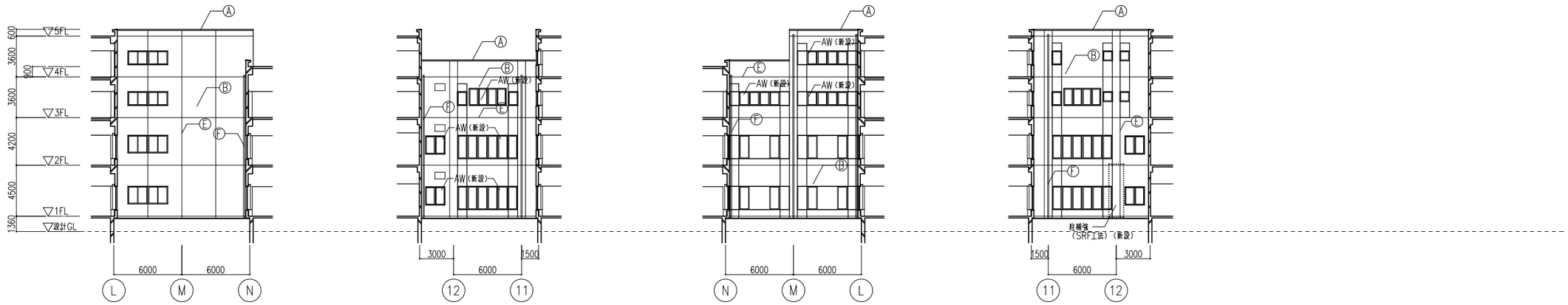
DRAWING NO.：D − 70

既 存





改 修



［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む 別途工事）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

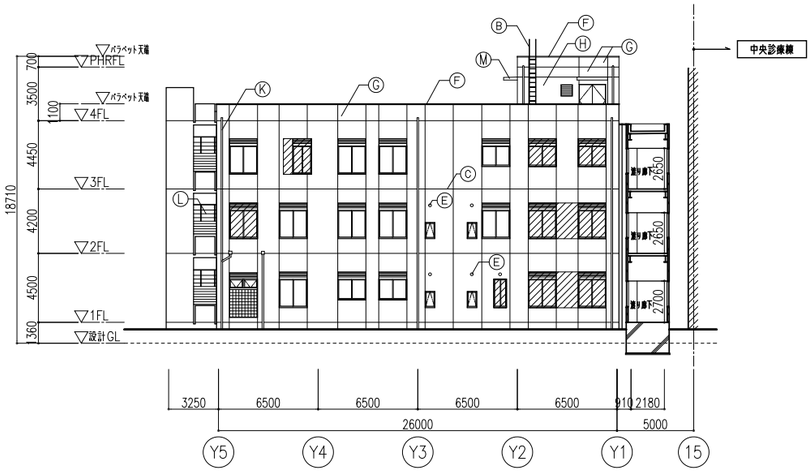
［ 仕上凡例 ］

記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上	記号		仕上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製笠木（既製品） 改修：既存笠木ケレンの上 塗装吹付	Ⓒ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C-W(A) 打増ｱ25 浸透性吸水防止剤塗布	Ⓔ	目地	既存目地材撤去の上 新設充填	Ⓖ	庇	既存：防水モルタル 改修：既存存置の上 T防1(X-2)						
Ⓑ	外壁	既存：外部用複層模様吹付 改修：既存存置の上 水洗い	Ⓓ	外壁	（開口閉鎖部） ALCパネルｱ100 タテ張り 複層塗材E	Ⓕ	竪樋	既存：配管用炭素鋼鋼管（白ガス管） 改修：既存竪樋 DP塗替え	Ⓗ	タラップ	既存：ステンレス製（既製品） 改修：既存品 洗浄						

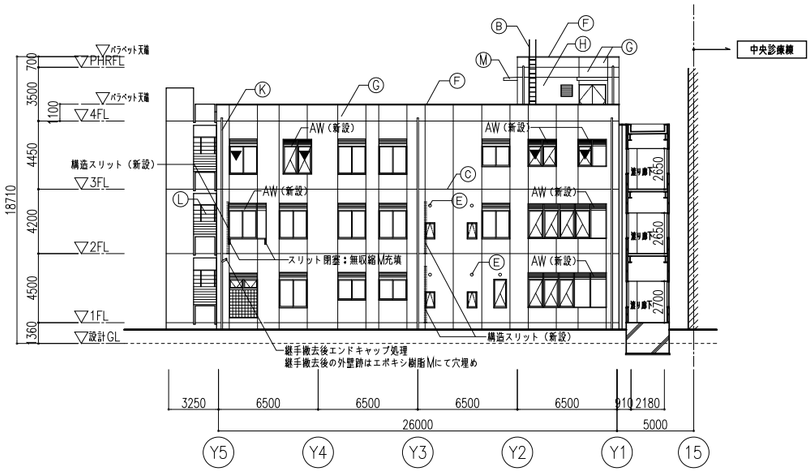
山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事	株式会社 教育施設研究所	設計業務名 山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務	'19・03・				
山梨大学施設・環境部	ARCHITECT & OFFICE BRANCH / APPR. BY / CHKD. BY / DRAWN BY	DRAWING TITLE 立面図(5)(既存・改修) 中央診療棟	SCALE A1: 1:200 A2: - A3: 1:400	DRAWING NO. D — 71			
部長 / 課長 / 補佐 / 担当	東京都中央区日本橋本町3丁目4番7号 株式会社 教育施設研究所 一級建築士事務所 東京都知事登録第4834号						

西 面 立 面 図

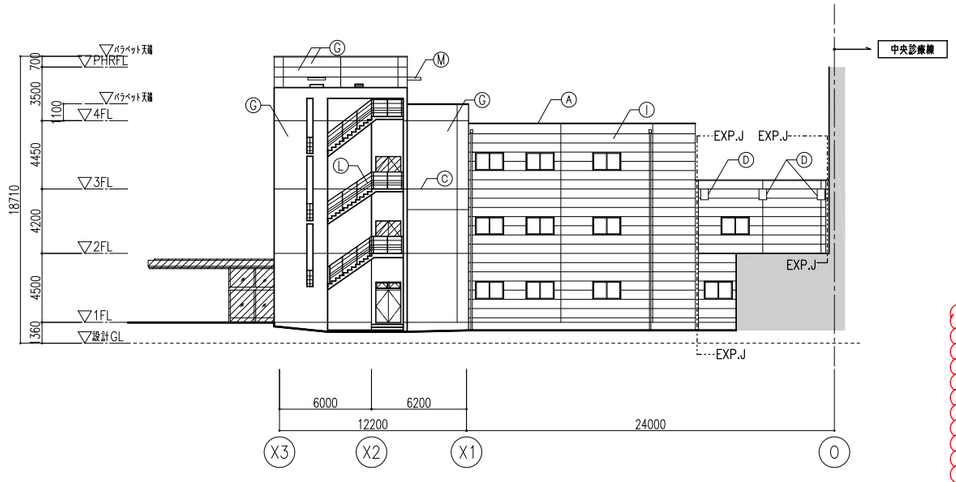
既 存

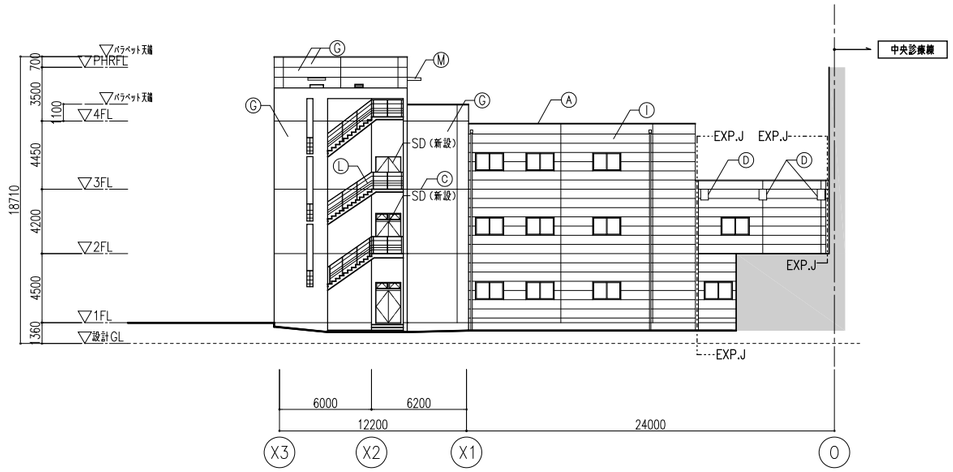


改 修



北 面 立 面 図





［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む　別途工事）
- ：サッシ塞ぎ部分を示す（St.PL）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

［ 仕上凡例 ］

記号		仕　上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製（既製品　複合被膜着色仕上） 改修：既存笠木ケレンの上　塗装吹付
Ⓑ	タラップ	既存：SUS製　SUS304 改修：既存品　洗浄
Ⓒ	目地	~~既存目地材（ECP目地含む）撤去の上　新設充填~~
Ⓓ	梁型	既存：アルミパネルァ2.0（複合被膜着色仕上）
Ⓔ		ベントキャップ
Ⓕ	笠木	既存：コンクリート打放しの上　複層仕上塗材 改修：既存存置の上　高圧洗浄+トップコート塗替
Ⓖ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　磁器質タイル　45x45 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓗ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　複層仕上塗材吹付 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓘ	外壁	既存：ECPァ60　ヨコ張り　複層仕上塗材吹付 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓙ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　ウレタンメタリック塗装 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓚ	竪樋	既存：配管用炭素鋼管（白ガス管） 改修：DP塗替え
Ⓛ	手摺	既存：ステンレス製 改修：既存品　洗浄
Ⓜ	庇	既存： 改修：T防1（X−2）
Ⓝ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C−W（A）打増ァ25　複層塗材E吹付

［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す
- ▼ ：非常用進入口（代替）を示す

山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH | APPR. BY | CHKD. BY | DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町 3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第4834号

設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

'19・03・

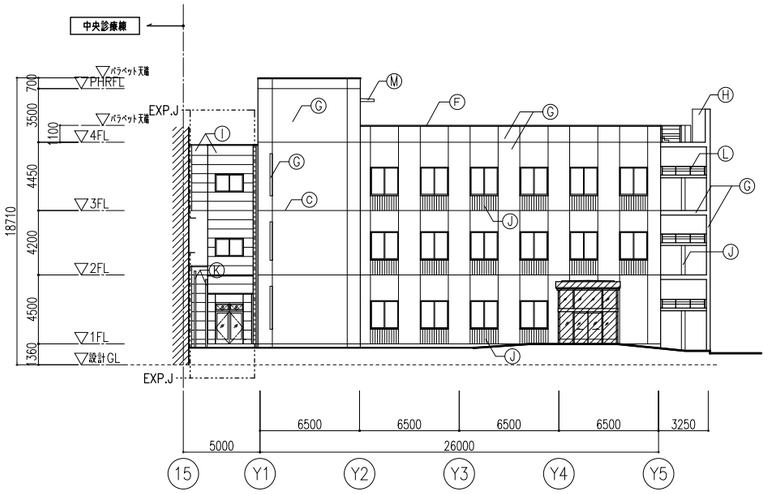
DRAWING TITLE：立面図(6)(既存・改修)　特殊診療棟

SCALE：A1: 1:200　A2: −　A3: 1:400

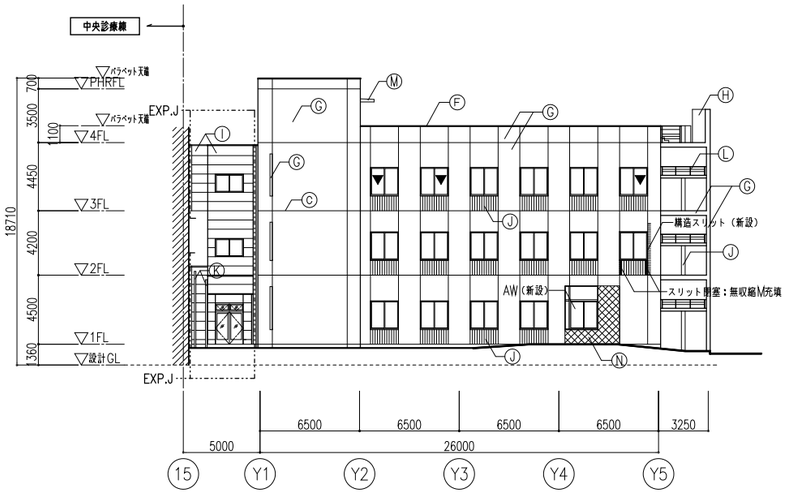
DRAWING NO.：D − 72

東 面 立 面 図

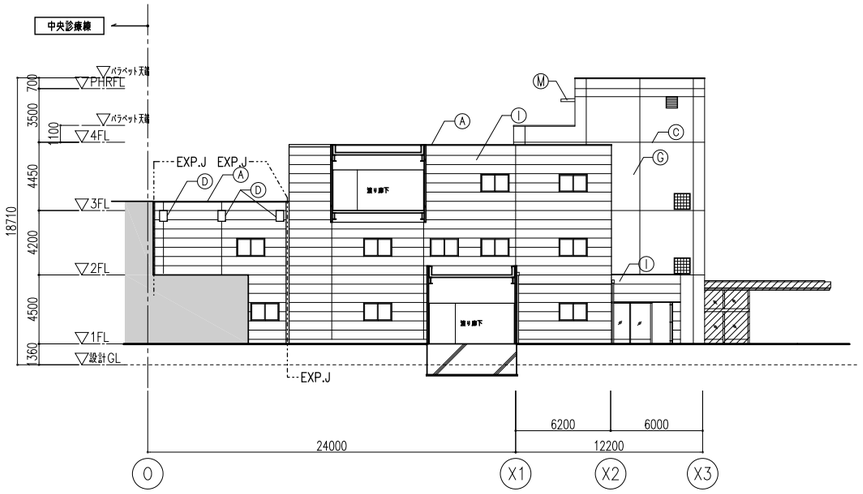
既 存

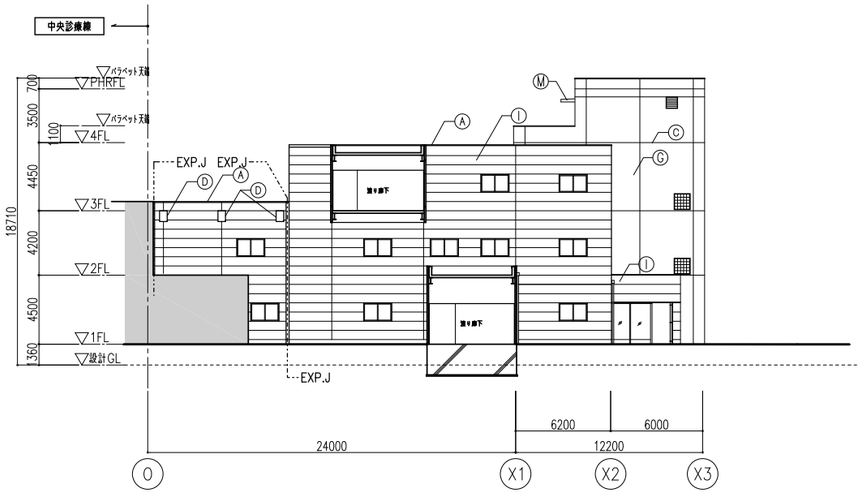


改 修



南 面 立 面 図





［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：撤去範囲を示す（東病棟解体時に含む　別途工事）
- ：サッシ塞ぎ部分を示す（St.PL）
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す

［ 仕上凡例 ］

記号		仕　上
Ⓐ	笠木	既存：アルミ製（既製品　複合被膜着色仕上） 改修：既存笠木ケレンの上　塗装吹付
Ⓑ	タラップ	既存：SUS製　SUS304 改修：既存品　洗浄
Ⓒ	目地	~~既存目地材撤去（ECP目地含む）の上　新設充填~~
Ⓓ	梁型	既存：アルミパネルァ2.0（複合被膜着色仕上）
Ⓔ		ベントキャップ
Ⓕ	笠木	既存：コンクリート打放しの上　複層仕上塗材 改修：既存存置の上　高圧洗浄+トップコート塗替
Ⓖ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　磁器質タイル　45x45 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓗ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　複層仕上塗材吹付 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓘ	外壁	既存：ECPァ60　ヨコ張り　複層仕上塗材吹付 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓙ	外壁	既存：C−W（A）打増ァ25　ウレタンメタリック塗装 改修：既存存置の上　水洗い　（タイル浮きのみ補修）
Ⓚ	竪樋	既存：配管用炭素鋼管（白ガス管） 改修：DP塗替え
Ⓛ	手摺	既存：ステンレス製 改修：既存品　洗浄
Ⓜ	庇	既存： 改修：T防1（X−2）
Ⓝ	外壁	（耐震補強部・開口閉鎖部） C−W（A）打増ァ25　複層塗材E吹付

［ 凡 例 ］

- ：工事範囲外を示す
- ：撤去範囲を示す
- ：新規RC壁範囲を示す
- ：既存開口RC閉塞範囲を示す
- ▼ ：非常用進入口（代替）を示す

山梨大学(医病)中央診療棟等改修工事

山梨大学施設・環境部

部長		課長		補佐		担当	

株式会社 教育施設研究所

ARCHITECT & OFFICE BRANCH　APPR. BY　CHKD. BY　DRAWN BY

東京都中央区日本橋本町 3丁目4番7号
株式会社 教育施設研究所
一級建築士事務所　東京都知事登録第4834号

設計業務名：山梨大学(医病)附属病院中央診療棟等改修実施設計業務

'19・03・

DRAWING TITLE：立面図(7)(既存・改修)　特殊診療棟

SCALE：A1: 1:200　A2: −　A3: 1:400

DRAWING NO.：D − 73